

大学番号 54

注3

設置年度

平成

30年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

事前伺い

京都工芸繊維大学

工芸科学部

応用化学課程

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人京都工芸繊維大学

令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務企画課

職名・氏名

ソウムキカクカカリ サワ ムラ
総務企画係 澤村

電話番号

075-724-7014

（夜間）

075-724-7014

e-mail

soumuki@jim.kit.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

工芸科学部

＜応用化学課程＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	28
4. 既設大学等の状況	29
5. 教員組織の状況	31
6. 附帯事項等に対する履行状況等	45
7. その他全般的事項	46

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人京都工芸繊維大学

(2) 大学名

京都工芸繊維大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒606-8585

京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(モリサコ キヨタカ) 森迫 清貴 (平成30年4月1日)		
理事	(ツツミ ナオト) 堤 直人 (平成30年4月1日)	(コサカイ カツヤ) 小酒井 克也 (令和3年4月1日)	任期満了に伴う交代 (3)
	(ヨシモト マサヒロ) 吉本 昌広 (平成30年4月1日)		
	(ワタナベ ヒデキ) 渡部 英樹 (平成28年4月1日)	(イヌイ ケンイチ) 乾 賢一 (平成31年4月1日)	新規就任(元)
		(オノ ヨシロウ) 小野 芳朗 (平成30年7月1日)	新規就任(元)
		(ヒダカ カズキ) 日高 一樹 (令和2年4月1日)	新規就任(2)
学部長	(マエダ コウジ) 前田 耕治 (平成30年4月1日)	(ホウチン テルヒサ) 寶珍 輝尚 (令和3年4月1日)	任期満了に伴う交代 (3)
課程長	(フジワラ ススム) 藤原 進 (平成30年4月1日)	(シミズ マサキ) (イチノセ ノブユキ) (コボリ アキオ) 清水 正毅 =ノ瀬 暢之 小堀 哲生 (平成31年4月1日) (令和2年4月1日) (令和3年4月1日)	任期満了に伴う交代 (元) 任期満了に伴う交代 (2) 任期満了に伴う交代 (3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
工芸科学部 応用化学課程 学士（工学）	工学関係	4年	人 169	年次 人 11	人 698	新規入学者を募集	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 169 (-) [若干名]	人 (-)	人 169 (-) [若干名]	人 (-)	人 169 (11) [若干名]	人 (-)	人 169 (11) [若干名]	人 ()			
志願者数	833 (-) [8]	- (-) [-]	823 (-) [26]	- (-) [-]	622 (25) [12]	- (-) [-]	649 (35) [9]	- (-) [-]			
受験者数	602 (-) [7]	- (-) [-]	610 (-) [25]	- (-) [-]	448 (18) [11]	- (-) [-]	477 (20) [8]	- (-) [-]	1.02倍		
合格者数	207 (-) [6]	- (-) [-]	200 (-) [5]	- (-) [-]	195 (15) [5]	- (-) [-]	205 (15) [3]	- (-) [-]			
B 入学者数	183 (-) [5]	- (-) [-]	169 (-) [1]	- (-) [-]	169 (8) [3]	- (-) [-]	170 (12) [2]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.08		1.00		1.00		1.00				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度				備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	183 [5] (-)	- [-] (-)	169 [1] (-)	- [-] (-)	169 [3] (-)	- [-] (-)	170 [2] (-)	- [-] (-)	[]	[]	3年次編入生8名入学 (令和2年度) 3年次編入生12名入学 (令和3年度)
2年次	/		183 [5] (-)	- [-] (-)	168 [1] (-)	- [-] (-)	166 [3] (-)	- [-] (-)	[]	[]	
3年次	/		/		187 [5] (-)	- [-] (-)	177 [1] (-)	- [-] (-)	[]	[]	
4年次	/		/		/		184 [5] (-)	- [-] (-)	[]	[]	
計	183 [5] (-)		352 [6] (-)		524 [9] (-)		697 [11] (-)		[]	[]	

・令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	183 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	352 人	5 人	平成30年度	4 人	0 人	他大学への転学(3名)、その他(1名)
			令和元年度	1 人	0 人	他大学への転学(1名)
令和2年度	524 人	8 人	平成30年度	2 人	0 人	他の教育機関への転学(2名)
			令和元年度	3 人	0 人	就学意欲の低下(1名)、他大学への転学(2名)
			令和2年度	3 人	0 人	他大学への転学(2名)、家庭の事情(1名)
令和3年度	698 人	1 人	平成30年度	1 人	0 人	他大学への転学(1名)
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合計		14 人		14 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{183} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{352} = \boxed{1.42} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{8}{524} = \boxed{1.52} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{698} = \boxed{0.14} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<工芸科学部 応用化学課程>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語	Interactive English A	1前	1								6	
	Interactive English B	1後	1								6	
	Career English Basic	1前	1								5	
	Academic English	1後	1								4	
	Career English Intermediate	2前・後	1								4	
	Career English Advanced	2前・後	1								4	
	Active English CLIL	2前・後	1								4	
	Active English Listening & Speaking I	2前・後	1								6	
	Active English Listening & Speaking II	2前・後	1								4	
	Active English Reading I	2前・後	1								4	
	Active English Reading II	2前・後	1								8	
	Active English Writing I	2前・後	1								4	
	Active English Writing II	2前・後	1								4	
	Active English Project-Based Learning	2前・後	1								2	
	ドイツ語	ドイツ語初級基礎A	1前	1								4
ドイツ語初級基礎B		1後	1								4	
ドイツ語初級演習A		1前	1								4	
ドイツ語初級演習B		1後	1								4	
ドイツ語中級A		2前	1								2	
ドイツ語中級B		2後	1								2	
ドイツ語上級A		3前	1								2	
ドイツ語上級B		3後	1								2	
フランス語	フランス語初級基礎A	1前	1								4	
	フランス語初級基礎B	1後	1								4	
	フランス語初級演習A	1前	1								3	
	フランス語初級演習B	1後	1								3	
	フランス語中級A	2前	1								2	
	フランス語中級B	2後	1								2	
	フランス語上級A	3前	1								1	
フランス語上級B	3後	1								1		
中国語	中国語初級基礎A	1前	1								3	
	中国語初級基礎B	1後	1								3	
	中国語初級演習A	1前	1								2	
	中国語初級演習B	1後	1								2	
	中国語中級A	2前	1								2	
	中国語中級B	2後	1								2	
小計(36科目)			6	30	0	0	0	0	0	0	49	
人間教育科目	工芸科学入門	工芸科学基礎	1前	1		1						4
		キャリア教育基礎	1前	1								2
		KITスタンダード	1後	2								6
		学習・キャリア戦略論	1後	2								1
		国際理解	1前	1		1						1
	科学技術と環境・倫理	人権教育	1前	2								1
		地球環境論	1前	2								1
		環境マネジメント	3前	2								2
		環境問題と持続可能な社会	1前	2								1
		環境と法	1後	2								1
	環境論	1後	2								1	
	ものづくりと技術戦略	情報セキュリティと情報倫理	1後	2								3
		生命倫理と環境倫理	2前	2								1
		テクノロジー論	2後	2								1
		現代科学と倫理	1前	2								1
ものづくりと設計工学		1後	2		1						10	
リーダーシップ基礎	ものづくりと造形科学	1前	2								14	
	伝統産業概論Ⅰ	1前	2								1	
	伝統産業概論Ⅱ	1後	2								8	
	産学連携ものづくり実践	3前	4								1	
	ものづくり加工実習	2後	2								3	
実践ユニバーサルデザイン	1前	2								1		
リーダーシップ基礎Ⅰ	1前	2								10		
リーダーシップ基礎Ⅱ	1後	2								2		

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語	Interactive English A	1前	1								6	
	Interactive English B	1後	1								6	
	Career English Basic	1前	1								6	
	Academic English	1後	1								5	
	Career English Intermediate	2前・後	1								6	
	Career English Advanced	2前・後	1								7	
	Active English CLIL	2前・後	1								2	
	Active English Listening & Speaking I	2前・後	1								6	
	Active English Listening & Speaking II	2前・後	1								2	
	Active English Reading I	2前・後	1								2	
	Active English Reading II	2前・後	1								1	
	Active English Writing I	2前・後	1								4	
	Active English Writing II	2前・後	1								1	
	Active English Project-Based Learning	2前・後	1								3	
	ドイツ語	ドイツ語初級基礎A	1前	1								4
ドイツ語初級基礎B		1後	1								4	
ドイツ語初級演習A		1前	1								4	
ドイツ語初級演習B		1後	1								4	
ドイツ語中級A		2前	1								2	
ドイツ語中級B		2後	1								2	
ドイツ語上級A		3前	1								1	
ドイツ語上級B		3後	1								1	
フランス語	フランス語初級基礎A	1前	1								4	
	フランス語初級基礎B	1後	1								4	
	フランス語初級演習A	1前	1								3	
	フランス語初級演習B	1後	1								3	
	フランス語中級A	2前	1								2	
	フランス語中級B	2後	1								2	
	フランス語上級A	3前	1								1	
フランス語上級B	3後	1								1		
中国語	中国語初級基礎A	1前	1								2	
	中国語初級基礎B	1後	1								2	
	中国語初級演習A	1前	1								2	
	中国語初級演習B	1後	1								2	
	中国語中級A	2前	1								3	
	中国語中級B	2後	1								3	
小計(36科目)			6	30	0	0	0	0	0	0	46	
人間教育科目	工芸科学入門	工芸科学基礎	1前	1		1						4
		キャリア教育基礎	1前	1				1				3
		KITスタンダード	1後	2				0	1			8
		学習・キャリア戦略論	1後	2								1
		国際理解	1前	1		1						1
	科学技術と環境・倫理	人権教育	1前	2					1			1
		地球環境論	1前	2					1			1
		環境マネジメント	3前	2					1			0
		環境問題と持続可能な社会	1前	2								1
		環境と法	1後	2								1
	環境論	1後	2								1	
	ものづくりと技術戦略	情報セキュリティと情報倫理	1後	2								3
		生命倫理と環境倫理	2前	2								1
		テクノロジー論	2後	2								1
		現代科学と倫理	1前	2								1
ものづくりと設計工学		1後	2			0					12	
リーダーシップ基礎	ものづくりとデザイン科学	1前	2								21	
	伝統産業概論Ⅰ	1前	2								2	
	伝統産業概論Ⅱ	1後	2								2	
	産学連携ものづくり実践	3前	4								4	
	ものづくり加工実習	2後	2								2	
実践ユニバーサルデザイン	1前	2								2		
リーダーシップ基礎Ⅰ	1前	2			0			1		8		
リーダーシップ基礎Ⅱ	1後	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
											修		択	由
工業科学教育科目	リーダーシップと経営戦略	1前		2									2	
	知的財産経営論	3後		2									1	
	ベンチャー企業経営学	1前		2									1	
	リーダーシップ実践Ⅰ	1前		2									1	
	リーダーシップ実践Ⅱ	1前		2									2	
	国際連携プロジェクト	4前		1									2	
	京のサステイナブルデザイン	2前		2									4	
	文化財学	2前		2									2	
	京の文化行政	2前		2									2	
	京の伝統工芸-技と美	3前		2									9	
	京の伝統工芸-知と美	4前		2									2	
	京の意匠	1後		2									1	
	京のまち	3後		2									5	
	京の知恵 伝統産業の先進的ものづくり	2後		2									1	
	京の産業技術史	1後		2									1	
	京の生活文化史	1前・後		2									1	
	京都の文学Ⅰ	1前		2									1	
	京都の文学Ⅱ	1後		2									1	
	京都の歴史Ⅰ	1前		2									3	
	京都の歴史Ⅱ	1後		2									3	
	現代京都論	1前		2									1	
	京都の農林業	1後		2									8	
	京都の自然と森林	1前		2									4	
	宗教と文化	1後		2									1	
	英語で京都	3後		2									1	
	近代京都と三大学	1前		2									5	
	京野菜を栽培する(リハールーツ・セミナー)	1前		1									2	
	京都の経済	1後		2									1	
	京都学・歴史館ゼミ(リハールーツ・セミナー)	2後		2									1	
	小計(52科目)			0	100	0	2	0	0	0	0	0	0	113
	人間教育科目	法学	1前		2									2
		憲法	1後		2									2
		経済学	2前		2									1
心理学		1前		2									1	
現代教育論		1前		2									1	
政治学		1後		2									1	
経済学入門		1後		2									1	
国際政治		1前		2									1	
生活と経済		1後		2									1	
社会学Ⅰ		1前		2									1	
社会学Ⅱ		1後		2									1	
現代社会と心		1後		2									1	
現代社会とジェンダー		1前		2									6	
食環境をめぐる国際社会と日本		1前		2									2	
人文地理学Ⅰ		1前		2									2	
人文地理学Ⅱ		1後		2									1	
医史学		1前		2									1	
発達心理学		1前		2									1	
社会科学の学び方(リハールーツ・セミナー)		1後		2									1	
現代社会と映画製作(リハールーツ・セミナー)		1前		1									1	
アメリカと中国はいま(リハールーツ・セミナー)	1後		1									1		
現代イスラム世界の文化と社会(リハールーツ・セミナー)	1前		1									1		
経営哲学(リハールーツ・セミナー)	2前		2									1		
哲学	1後		2									1		
歴史学	1後		2									2		
舞台芸術論	3前		2									1		
日本近代精神史	1前		2									1		
美と芸術	1前		2									1		
比較宗教学	1前		2									1		
西洋文学論	1前		2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
											修		択
工業科学教育科目	SDGsをまなぶ	1後		2									3
	知的財産経営論	1前		2									2
	ベンチャー企業経営学	3後		2									1
	リーダーシップ実践Ⅰ	1前		2									1
	リーダーシップ実践Ⅱ	1後		2									1
	地域連携プロジェクト	1前		1									3
	国際連携プロジェクトⅠ	4前		1									3
	国際連携プロジェクトⅡ	4前		2									3
	京のサステイナブルデザイン	2前		2									4
	文化財学	2前		2									2
	文化芸術都市としての京都	2前		2									2
	京の伝統工芸-技と美	3前		2									8
	京の伝統工芸-知と美	4前		2									2
	京の意匠	1後		2									2
	京のまち	3後		2									5
	京の知恵 伝統産業の先進的ものづくり	2後		2									1
	京の産業技術史	1前		2									1
	京の生活文化史	1前・後		2									1
	京都の文学Ⅰ	1前		2									1
	京都の文学Ⅱ	1後		2									1
京都の歴史Ⅰ	1前		2									1	
京都の歴史Ⅱ	1後		2									1	
現代京都論	1前		2									1	
京都の農林業	1後		2									1	
京都の自然	1前		2									1	
宗教と文化	1後		2									1	
英語で京都	3後		2									1	
近代京都と三大学	1前		2									1	
京野菜を栽培する(リハールーツ・セミナー)	1前		1									2	
京都の経済	1後		2									1	
京都学・歴史館ゼミ(リハールーツ・セミナー)	2後		2									1	
京都の文化と文化財	1後		2									2	
小計(50科目)			0	94	0	3	1	0	1	0	0	0	103
人間教育科目	法学	1前		2									1
	憲法	1後		2									1
	経済学	2前		2									1
	心理学	1前		2									1
	現代教育論	1前		2									1
	政治学	1後		2									1
	経済学入門	1後		2									1
	国際政治	1前		2									1
	生活と経済	1後		2									1
	社会学Ⅰ	1前		2									1
	社会学Ⅱ	1後		2									1
	現代社会と心	1後		2									1
	現代社会とジェンダー	1前		2									1
	食環境をめぐる国際社会と日本	1前		2									2
	人文地理学Ⅰ	1前		2									1
	人文地理学Ⅱ	1後		2									1
	観光学α	2前		2									1
	食環境をめぐる国際社会と日本α	1後		2									2
	人文地理学Ⅰ	1前		2									1
	人文地理学Ⅱ	1後		2									1
医療と社会	1前		2									1	
現代医療の人間観	1後		2									1	
認知心理学	1後前		2									1	
医史学	1後		2									1	
発達心理学	1前		2									1	
社会科学の学び方(リハールーツ・セミナー)	1後		2									1	
現代社会と映画製作(リハールーツ・セミナー)	1前		1									1	
世界はいま(リハールーツ・セミナー)	1後		1									1	
現代イスラム世界の文化と社会(リハールーツ・セミナー)	1前		1									1	
経営哲学(リハールーツ・セミナー)	2後		2									1	
現代正義論(リハールーツ・セミナー)	1後		2									1	
哲学	1後		2									1	
歴史学	1後		2									2	
舞台芸術論	3前		2									1	
日本近代精神史	1後前		2									1	
美と芸術	1前		2									1	
比較宗教学	1前		2									1	
西洋文学論	1前		2									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間教育科目	人と文化	日本近現代文学	1前	2							1	
		科学と思想(リハラルーツ・セミナー)	1後	2							1	1
		東西文化交流史	1後	2							1	1
		西洋文化論	1後	2							1	1
		日本史	1前	2							1	1
		フランス語圏の文化とジャポニスム	2前	2							1	1
		アジアの歴史と文化	1前	2							1	1
		ヨーロッパの歴史と文化	1後	2							3	1
		映画で学ぶ英語と文化	3後	2							2	1
		映画で学ぶドイツ語と文化	3前	2							1	1
	人と自然	日本文学Ⅰ	1前	2							1	1
		日本文学Ⅱ	1後	2							1	1
		ラテン語	1後	2							1	1
		文芸創作論	1後	2							1	1
		現代社会に学ぶ問う力・書く力(リハラルーツ・セミナー)	1前・後	2							1	1
		感性の実践哲学(リハラルーツ・セミナー)	1前	1							1	1
		人と自然と数学α	1前	2							1	1
		人と自然と数学β	1後	2							1	1
		人と自然と物理学	1後	2							2	3
		化学概論Ⅰ	1前	2							1	1
化学概論Ⅱ	1後	2							1	1		
生物学概論Ⅰ	1前	2							1	1		
生物学概論Ⅱ	1後	2							1	1		
地球の科学	1後	2							1	1		
エネルギー科学	1前	2							1	1		
科学史	1後	2							1	1		
物理学Ⅰ	1前	2							1	1		
食と健康の科学	1前	2							4	1		
生命科学講話	1前	2							15	1		
時間生物学特論	3前	2							1	1		
生物学的人間学	1前	2							1	1		
医学概論	2後	2							1	1		
意外と知らない植物の世界	1後	2							5	1		
製品の機能から科学を学ぶ(リハラルーツ・セミナー)	1後	2							1	1		
小計(63科目)			0	124	0	0	0	0	0	0	84	
体の科学	キャンパスヘルス概論	1前	2							1	1	
	健康体力科学	2後	2							2	2	
	生涯スポーツ	2前・後	2							5	3	
	生体行動科学	2前	2							2	2	
	スポーツ科学Ⅰ	1前	2							6	6	
	スポーツ科学Ⅱ	1後	2							3	3	
小計(6科目)			0	12	0	0	0	0	0	0	9	
専門導入科目	地域課題導入セミナー	1前	1							3	5	
	小計(1科目)			1	0	0	0	0	0	0	3	
専門教育科目	数学	基礎解析Ⅰ	1前	2							3	3
		基礎解析Ⅱ	1後	2							3	3
		線形代数学Ⅰ	1前	2							1	1
		線形代数学Ⅱ	1後	2							1	2
		数学演習Ⅰ	1前	2							3	3
		数学演習Ⅱ	1後	2							3	3
		解析学Ⅰ	2前	2							1	1
		解析学Ⅱ	2後	2							1	1
		統計数理	2前	2							2	1
		応用解析	2前	2							1	1
	応用幾何	2後	2							1	2	
	応用数理	3前	2							1	1	
	数理応用代数	4後	2							1	1	
	数理応用幾何	4後	2							1	1	
	数理応用解析	4後	2							1	1	
	数理応用統計	4後	2							1	1	
	数理応用演習	4前	1							4	3	
	物理学	物理学Ⅰ	1前	2			2				1	1
		物理学Ⅰ演習	1前	2			1		1		3	2
物理学Ⅱ		1後	2							3	3	
物理学Ⅱ演習		1後	2							3	3	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間教育科目	人と文化	日本近現代文学	1後	2							1	
		科学と思想(リハラルーツ・セミナー)	1後	2							1	1
		東西文化交流史	1後	2							1	1
		西洋文化論	1後	2							1	1
		日本史	1後	2							1	1
		フランス語圏の文化とジャポニスム	2前	2							1	1
		アジアの歴史と文化	1後・前	2							1	1
		ヨーロッパの歴史と文化	1後・前	2							2	1
		映画で学ぶ英語と文化	3後	2							2	1
		映画で学ぶドイツ語と文化	3前	2							2	1
	人と自然	日本文学Ⅰ	1前	2							1	1
		日本文学Ⅱ	1後	2							1	1
		ラテン語	1後	2							1	1
		文芸創作論	1後	2							1	1
		現代社会に学ぶ問う力・書く力(リハラルーツ・セミナー)	1前	2							1	1
		感性の実践哲学(リハラルーツ・セミナー)	1前	1							1	1
		人と自然と数学α	1前	2							1	1
		人と自然と数学β	1後	2							1	1
		人と自然と物理学	1後	2							2	3
		化学概論Ⅰ	1前	2							1	1
化学概論Ⅱ	1後	2							1	1		
生物学概論Ⅰ	1前	2							1	1		
生物学概論Ⅱ	1後	2							1	1		
地球の科学	1後	2							1	1		
エネルギー科学	1前	2							1	1		
科学史	1前	2							1	1		
物理学Ⅰ	1前	2							1	1		
食と健康の科学	1前	2							2	1		
生命科学講話	1前	2							1	1		
時間生物学特論	3前	2							1	1		
生物学的人間学	1前	2							1	1		
医学概論	2後	2							1	1		
意外と知らない植物の世界	1後	2							1	1		
レーザーで見る、観る、楽しむ(リハラルーツ・セミナー)	1前	2							1	1		
京都の防災と府民	1後	2							1	2		
製品の機能から科学を学ぶ(リハラルーツ・セミナー)	1前	2							1	1		
小計(63科目)			0	123	0	0	0	0	0	0	61	
体の科学	キャンパスヘルス概論	1前	2							1	1	
	健康体力科学	2後	2							2	2	
	生涯スポーツ	2前・後	2							3	3	
	生体行動科学	2前	2							2	2	
	スポーツ科学Ⅰ	1前	2							6	6	
	スポーツ科学Ⅱ	1後	2							3	3	
小計(6科目)			0	12	0	0	0	0	0	0	9	
専門導入科目	地域課題導入セミナー	1前	1							3	5	
	小計(1科目)			1	0	0	0	0	0	0	3	
専門教育科目	数学	基礎解析Ⅰ	1前	2							3	3
		基礎解析Ⅱ	1後	2							3	3
		線形代数学Ⅰ	1前	2							1	1
		線形代数学Ⅱ	1後	2							1	2
		数学演習Ⅰ	1前	2							3	3
		数学演習Ⅱ	1後	2							3	3
		解析学Ⅰ	2前	2							1	1
		解析学Ⅱ	2後	2							1	1
		統計数理	2前	2							2	1
		応用解析	2前	2							1	1
	応用幾何	2後	2							1	2	
	応用数理	3前	2							1	1	
	数理応用代数	4後	2							1	1	
	数理応用幾何	4後	2							1	1	
	数理応用解析	4後	2							1	1	
	数理応用統計	4後	2							1	1	
	数理応用演習	4前	1							4	3	
	物理学	物理学Ⅰ	1前	2			1		1		1	1
		物理学Ⅰ演習	1前	2			1		1		3	2
物理学Ⅱ		1後	2							3	3	
物理学Ⅱ演習		1後	2							3	3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
												教	准教授	講
専門基礎科目	物理学基礎実験	2前・後	2				1		1			2		
	量子力学	2後	2									1		
	化学	化学Ⅰ	1前	2			2							
		化学Ⅱ	1後	2			2	1						
		物理化学Ⅰ(熱力学)	2前	2			3	1						
		物理化学Ⅱ(量子論)	2前	2			3	1						
		物理化学Ⅲ(平衡と速度論)	2後	2	2		2	2						
		物理化学演習	3前	2			4	5		2				
		有機化学Ⅰ	2前	2			2	2						
		有機化学Ⅱ	2後	2			2	2		2				
		化学工学Ⅰ	2後	2	2		1	1						
		無機化学Ⅰ	2前	2			3							
		高分子化学	2後	2	2		2	1		1				
	分析化学	分析化学	1後	2	2		2	1			1			
		化学基礎実験	2前・後	2			26	22			17			
	環境化学	3後	2	2								2		
	生物学	生物学Ⅰ	1前	2									3	
		生物学Ⅱ	1後	2									4	
		資源生物と環境	1後	2									4	
		生物学基礎実験A	4前		2								32	
	情報	情報処理演習	1前	2			26	22		4				
		学術国際情報	3前	2						17				
	その他	地学Ⅰ	4前		2								1	
		地学Ⅱ	4前		2								1	
		地学実験	4前		2								2	
		インターンシップA	3前	1		1								
	インターンシップB	3前	2		1									
繊維科学プログラム科目	繊維ナノ構造学	3後		2								1		
	繊維プロセス工学	4前		2								15		
	繊維生産流通システム概論	3後		2								1		
	クロウジングサイエンス	4前		2								2		
	繊維科学実験	4前		2								1		
知的財産	アントレプレナーシップ概論	2前		2								1		
	知的財産概論Ⅰ	2前		2								1		
	知的財産概論Ⅱ	2後		2								1		
	特許法・実用新案法Ⅰ	2前		2								1		
	特許法・実用新案法Ⅱ	2後		2								1		
	知的財産演習	3後		1								1		
	民法概論Ⅰ	2前		2								1		
	民法概論Ⅱ	2後		2								1		
複合材料	繊維科学概論	3後		1								1		
	複合材料科学	3後		2								1		
	先端複合材料学	3後		2								1		
	複合材料基礎実験	3後		1								1		
	複合材料ものづくり実験	4前		1								1		
小計(61科目+5科目(地域創生))		24	79	23	26	22	0	17	0		85			
課程専門科目	応用化学序論Ⅰ	1後	2			26	22		17					
	応用化学序論Ⅱ	2前	2			26	22		17					
	コースゼミ	3後	2			26	22		17					
	応用化学実験Ⅰ	3前	2			26	22		17					
	応用化学実験Ⅱ	3後	2			26	22		17					
	卒業研究	卒業研究	4通	8			26	22		17				
		A群(高分子材料デザインコース)	高分子物性	2後	2			1	1					
			振動・波動	2後		2		1	1					
			高分子レオロジー	3前		2		1	1					
			液晶・高分子物性	3前		2		1	1					
			ナノ材料物理化学	3後		2		1	1					
統計物理学			2後		2			1						
シミュレーション物理学			3前		2		1							
高分子分子物性			3前		2			1						
高分子構造学			3後		2			1					1	
環境と高分子			3後		2			1						
ファイバーサイエンス			3前		2		1	1						
高分子材料化学			3前		2			1		1				
有機材料設計	3後			2		1	1							
B群(高分子材料デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後	2			1	1							
	無機化学演習	2後		2			4		1					
	有機化学演習	2後		2					5					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
												教	准教授	講
専門基礎科目	物理学基礎実験	2前・後	2						3		1		3	
	量子力学	2後	2										1	
	化学	化学Ⅰ	1前	2			2							
		化学Ⅱ	1後	2			2	1						
		物理化学Ⅰ(熱力学)	2前	2			2	2						
		物理化学Ⅱ(量子論)	2前	2			3	1						
		物理化学Ⅲ(平衡と速度論)	2後	2	2		3	1	1					
		物理化学演習	3前	2			5	5		1				
		有機化学Ⅰ	2前	2			2	2						
		有機化学Ⅱ	2後	2			1	2		1				
		化学工学Ⅰ	2後	2	2		1	1						
		無機化学Ⅰ	2前	2			3							
		高分子化学	2後	2	2		2	2		0				
	分析化学	分析化学	1後	2	2		1	1						
		化学基礎実験	2前・後	2			25	25		2	10			
	環境化学	3後	2	2					1				0	
	生物学	生物学Ⅰ	1前	2										3
		生物学Ⅱ	1後	2										3
		資源生物と環境	1後	2										4
		生物学基礎実験A	4前		2									25
	情報	情報処理演習	1前	2			1	3		3				
		学術国際情報	3前	2			25	25		2	10			
	その他	先端情報工学概論	3後		2									2
		地学Ⅰ	4前		2									1
		地学Ⅱ	4前		2									1
		地学実験	4前		2									2
	インターンシップA	3前	1		1									
インターンシップB	3前	2		1										
繊維科学プログラム科目	サステイナブルマテリアル	3前		2									2	
	繊維科学基礎	3前		2									1	
	繊維ナノ構造学	3後		2									2	
	生物繊維材料学	3後		2									3	
	繊維プロセス工学	4前		2									11	
繊維生産流通システム概論	3後		2									1		
染色科学	3前		2									1		
クロウジングサイエンス	4前		2									2		
繊維科学実験	4前		2									2		
知的財産	アントレプレナーシップ概論	2前		2									1	
	知的財産概論Ⅰ	2前		2									1	
	知的財産概論Ⅱ	2後		2									1	
	特許法・実用新案法Ⅰ	2前		2									1	
	特許法・実用新案法Ⅱ	2後		2									1	
	知的財産演習	3前		1									1	
	民法概論Ⅰ	2前		2									1	
	民法概論Ⅱ	2後		2									1	
複合材料	繊維科学概論	3後		1									1	
	複合材料科学	3後		2									1	
	先端複合材料学	3後		2									1	
	複合材料基礎実験	3後		1									1	
	複合材料ものづくり実験	4前		1									1	
小計(66科目+5科目(地域創生))		24	87	25	25	25	2	10	0		83			
課程専門科目	応用化学序論Ⅰ	1後	2			25	25		2	10				
	応用化学序論Ⅱ	2前	2			25	25		2	10				
	コースゼミ	3後	2			25	25		2	10				
	応用化学実験Ⅰ	3前	2			25	25		2	10				
	応用化学実験Ⅱ	3後	2			25	25		2	10				
	卒業研究	卒業研究	4通	8			25	25		2	10			
		A群(高分子材料デザインコース)	高分子物性	2後	2			1	1					
			振動・波動	2後		2		1	1					
			高分子レオロジー	3前		2		1	1					
			液晶・高分子物性	3前		2		1	1					
			ナノ材料物理化学	3後		2		2	0					
統計物理学			2後		2			1						
シミュレーション物理学			3前		2		1							
高分子分子物性			3前		2		1	0						
高分子構造学			3後		2		1	1						
環境と高分子			3後		2			1						
ファイバーサイエンス			3前		2		1	1						
高分子材料化学			3前		2			0	0		0			
有機材料設計	3後			2		2	0	2						
B群(高分子材料デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後	2			0	2							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	B群 (材料化学デザインコース)	実験解析	2後	2		2							
		材料機器分析概論	3前	2		1	3		1				
		無機材料科学Ⅰ	3前	2		1							
		無機材料科学Ⅱ	3後	2		1	1						
		固体物性論	3前	2		1							
		分子量子化学	3後	2			1		1				
		固体熱力学	3後	2			1						
		金属材料学	3後	2								1	
		C群 (分子化学デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後	2		2						
			無機化学演習	2後	2		4		1				
	有機化学演習		2後	2		1		5					
	生化学Ⅰ		2後	2		1							
	有機化学Ⅲ		3前	2		1		1					
	高分子材料化学		3前	2		1		1					
	有機機器分析		3前	2		1		1					
	有機化学Ⅳ		3後	2		1		1					
	有機反応化学		3後	2		2							
	精密合成化学		3後	2		2							
	D群 (機能物質デザインコース)	有機化学演習	2後	2		2		1	5				
		生化学Ⅰ	2後	2		1							
		生化学Ⅱ	3前	2		1		1					
		生化学Ⅲ	3後	2		1		1					
		応用分析化学	2後	2		1	1						
		機能分子化学Ⅰ	3前	2		2		1					
		機能分子化学Ⅱ	3後	2		2		1					
		生体分子工学	3前	2		1		1					
化学工学Ⅱ		3前	2		1	1							
生物化学工学		3後	2		1	1							
選択科目 (共通)	材料工学特論	4後	2		1						2		
	技術者倫理	3後	2								1		
地域創生Tech Program	地域創生課題セミナーⅠ	3後	2								2		
	地域創生課題セミナーⅡ	4前	2								2		
	ものづくりインターンシップⅠ	3後	4								2		
	ものづくりインターンシップⅡ	4前	4								2		
卒業プロジェクト	4通	8			26	22	0	17	0				
小計 (53科目+5科目 (地域創生))			40	92	0	26	22	0	17	0	7		
教職に関する科目	現代教師論	1後			2						1		
	教育原論	1前			2						1		
	日本教育史	1前			2						1		
	教育心理学	1後			2						1		
	教育社会学	1前		2							1		
	教育課程論	1前		2							1		
	理科教育法ⅠA	3前		2							1		
	理科教育法ⅠB	3後		2		1					1		
	理科教育法Ⅱ	2前・後		4							1		
	道徳教育の理論と方法	1後		2							1		
	特別活動論	1前		2							1		
	教育方法論	1後		2							1		
	視聴覚教育概説	1後		2							1		
	生徒指導	1前		2							1		
	教育相談論	1前		2							1		
	教職実践演習(中・高)	4後		2							4		
	教育実習Ⅰ	4前		4							1		
	教育実習Ⅱ	4前		2							1		
	教育実習Ⅲ	4前		1							1		
	小計 (19科目)			0	0	41	0	1	0	0	0	14	
合計 (291科目+11科目 (地域創生))			71	437	64	26	22	0	17	0	343		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	B群 (材料化学デザインコース)	実験解析	2後	2		2							
		材料機器分析概論	3前	2		1	3		1				
		無機材料科学Ⅰ	3前	2		2	0						
		無機材料科学Ⅱ	3後	2		2	0						
		固体物性論	3前	2		1							
		分子量子化学	3後	2			1	1		0			
		固体熱力学	3後	2			1						
		金属材料学	3後	2								1	
		C群 (分子化学デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後	2		2						
			無機化学演習	2後	2		1	3		1			
	有機化学演習		2後	2		1	5		1				
	生化学Ⅰ		2後	2		1							
	有機化学Ⅲ		3前	2		1	1		0				
	高分子材料化学		3前	2		2	0		0				
	有機機器分析		3前	2		2	2		2				
	有機化学Ⅳ		3後	2		0	1		1				
	有機反応化学		3後	2			2		2				
	精密合成化学		3後	2		2			2				
	D群 (機能物質デザインコース)	有機化学演習	2後	2		2		5		1			
		生化学Ⅰ	2後	2		1							
		生化学Ⅱ	3前	2		1		1					
		生化学Ⅲ	3前	2		1	0						
		応用分析化学	2後	2		1	1						
		機能分子化学Ⅰ	3前	2		1	2		0				
		機能分子化学Ⅱ	3後	2		1	1		1				
		生体分子工学	3前	2		1	1						
化学工学Ⅱ		3前	2		1	1							
生物化学工学		3後	2		1	1							
選択科目 (共通)	材料工学特論	4後	2		1						2		
	技術者倫理	3前	2								1		
地域創生Tech Program	地域創生課題セミナーⅠ	3後	2				1		1		5		
	地域創生課題セミナーⅡ	4前	2								4		
	ものづくりインターンシップⅠ	3後	4				1		1		4		
	ものづくりインターンシップⅡ	4前	4								4		
卒業プロジェクト	4通	8			25	25	2	10	0		9		
小計 (53科目+6科目 (地域創生))			40	94	0	25	25	2	10	0	9		
教職に関する科目	現代教師論	1後			2						1		
	教育原論	1前			2						1		
	日本教育史	1前			2						1		
	教育心理学	1後			2						1		
	特別支援教育	1後			1						1		
	教育社会学	1前		2							1		
	教育課程論	1前		2							1		
	理科教育法ⅠA	2前		2							1		
	理科教育法ⅠB	2後		2				1			1		
	理科教育法Ⅱ	2前・後		4				1			0		
	道徳教育の理論と方法	1後		2				0			1		
	特別活動論	1前		2				1			1		
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1前		2							1		
	教育方法論	1後		2							1		
	視聴覚教育概説	1後		2							1		
	生徒指導	1前		2							1		
	教育相談	1前		2							1		
	教職実践演習(中・高)	4後		2							4		
	教育実習Ⅰ	4前		4							1		
	教育実習Ⅱ	4前		2							1		
教育実習Ⅲ	4前		1							1			
小計 (20科目)			0	0	39	0	1	0	0	0	15		
合計 (295科目+11科目 (地域創生))			71	440	64	25	25	2	10	0	333		

卒業要件及び履修方法	
一般プログラム	
英語必修6単位を含む言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門基礎科目の必修科目24単位と選択科目から10単位を合わせて34単位以上、課程専門科目のコース共通(10単位)、卒業研究(8単位)とコース別の必修2単位の必修科目20単位、選択科目から18単位以上(自コース:12単位以上、他コース:6単位以上)を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:50単位(年間))	
地域創生Tech Program	
英語必修6単位を含む言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門導入科目1単位、専門基礎科目の必修科目14単位と選択科目から20単位を合わせて34単位以上、課程専門科目の必修科目20単位、コース別の選択科目から10単位(自コース:6単位、他コース:4単位)以上を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:50単位(年間))	

卒業要件及び履修方法	
一般プログラム	
英語必修6単位を含む言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門基礎科目の必修科目24単位と選択科目から10単位を合わせて34単位以上、課程専門科目のコース共通(10単位)、卒業研究(8単位)とコース別の必修2単位の必修科目20単位、選択科目から18単位以上(自コース:12単位以上、他コース:6単位以上)を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:50単位(年間))	
地域創生Tech Program	
英語必修6単位を含む言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門導入科目1単位、専門基礎科目の必修科目14単位と選択科目から20単位を合わせて34単位以上、課程専門科目の必修科目20単位、コース別の選択科目から10単位(自コース:6単位、他コース:4単位)以上を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:50単位(年間))	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
英語	Interactive English A	1前	1									6	
	Interactive English B	1後	1									6	
	Career English Basic	1前	1									5	
	Academic English	1後	1									5	
	Career English Intermediate	2前・後	1									5	
	Career English Advanced	2前・後	1									6	
	Active English CLIL	2前・後		1								2	
	Active English Listening & Speaking I	2前・後		1								7	
	Active English Listening & Speaking II	2前・後		1								4	
	Active English Reading I	2前・後		1								5	
	Active English Reading II	2前・後		1								3	
	Active English Writing I	2前・後		1								4	
	Active English Writing II	2前・後		1								1	
	Active English Project-Based Learning	2前・後		1								2	
	ドイツ語	ドイツ語初級基礎A	1前		1								4
		ドイツ語初級基礎B	1後		1								4
		ドイツ語初級演習A	1前		1								4
		ドイツ語初級演習B	1後		1								4
		ドイツ語中級A	2前		1								2
		ドイツ語中級B	2後		1								2
ドイツ語上級A		3前		1								2	
ドイツ語上級B		3後		1								2	
フランス語	フランス語初級基礎A	1前		1								4	
	フランス語初級基礎B	1後		1								4	
	フランス語初級演習A	1前		1								3	
	フランス語初級演習B	1後		1								3	
	フランス語中級A	2前		1								2	
	フランス語中級B	2後		1								2	
	フランス語上級A	3前		1								1	
	フランス語上級B	3後		1								1	
中国語	中国語初級基礎A	1前		1								2	
	中国語初級基礎B	1後		1								2	
	中国語初級演習A	1前		1								3	
	中国語初級演習B	1後		1								3	
	中国語中級A	2前		1								2	
	中国語中級B	2後		1								2	
小計(36科目)			6	30	0	0	0	0	0	0	0	47	
人間教養科目	工芸科学入門	工芸科学基礎	1前		1		2						4
		キャリア教育基礎	1前		1		1						1
		KITスタンダード	1後		2		1						5
		学習・キャリア戦略論	1後		2								1
		国際理解	1前		2			1					1
		人権教育	1前		2								1
	科学技術と環境・倫理	地球環境論	1前		2								1
		環境マネジメント	3前		1								2
		環境問題と持続可能な社会	1前		2								1
		環境と法	1後		2								1
環境論	1後		2								1		
情報セキュリティと情報倫理	1後		2								3		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
英語	Interactive English A	1前	1									6	
	Interactive English B	1後	1									6	
	Career English Basic	1前	1									5	
	Academic English	1後	1									5	
	Career English Intermediate	2前・後	1									6	
	Career English Advanced	2前・後	1									6	
	Active English CLIL	2前・後		1								2	
	Active English Listening & Speaking I	2前・後		1								7	
	Active English Listening & Speaking II	2前・後		1								4	
	Active English Reading I	2前・後		1								3	
	Active English Reading II	2前・後		1								2	
	Active English Writing I	2前・後		1								4	
	Active English Writing II	2前・後		1								1	
	Active English Project-Based Learning	2前・後		1								2	
	ドイツ語	ドイツ語初級基礎A	1前		1								4
		ドイツ語初級基礎B	1後		1								4
		ドイツ語初級演習A	1前		1								4
		ドイツ語初級演習B	1後		1								4
		ドイツ語中級A	2前		1								2
		ドイツ語中級B	2後		1								2
ドイツ語上級A		3前		1								2	
ドイツ語上級B		3後		1								2	
フランス語	フランス語初級基礎A	1前		1								4	
	フランス語初級基礎B	1後		1								4	
	フランス語初級演習A	1前		1								3	
	フランス語初級演習B	1後		1								3	
	フランス語中級A	2前		1								2	
	フランス語中級B	2後		1								2	
	フランス語上級A	3前		1								1	
	フランス語上級B	3後		1								1	
中国語	中国語初級基礎A	1前		1								2	
	中国語初級基礎B	1後		1								2	
	中国語初級演習A	1前		1								3	
	中国語初級演習B	1後		1								3	
	中国語中級A	2前		1								2	
	中国語中級B	2後		1								2	
小計(36科目)			6	30	0	0	0	0	0	0	0	46	
人間教養科目	工芸科学入門	工芸科学基礎	1前		1		2						4
		キャリア教育基礎	1前		1		1						1
		KITスタンダード	1後		2		1						9
		学習・キャリア戦略論	1後		2								1
		国際理解	1前		2			1					1
		人権教育	1前		2								1
	科学技術と環境・倫理	地球環境論	1前		2								1
		環境マネジメント	3前		1								2
		環境問題と持続可能な社会	1前		2								1
		環境と法	1後		2								1
環境論	1後		2								1		
情報セキュリティと情報倫理	1後		2								3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
理工学・技術と倫理	生命倫理と環境倫理	2前	2								1
	テクノロジー論	2後	2								1
	現代科学と倫理	1前	2								1
	ものづくりと設計工学	1後	2		0						11
	ものづくりとデザイン科学	1前	2								27
	伝統産業概論Ⅰ	1前	2								1
	伝統産業概論Ⅱ	1後	2								8
	産学連携ものづくり実践	3前	4								1
	ものづくり加工実習	2後	2								3
	実践ユニバーサルデザイン	1前	2								1
	リーダーシップ基礎Ⅰ-地域連携プロジェクト	1前	2		1			1			9
	リーダーシップ基礎Ⅱ	1後	2								1
	知的財産経営論	1前	2								2
	ベンチャー企業経営学	3後	2								1
	リーダーシップ実践Ⅰ	1前	2								2
リーダーシップ実践Ⅱ	1前	2								2	
国際連携プロジェクト	4前	1		1						3	
京のサステイナブルデザイン	2前	2								4	
文化財学	2前	2								2	
京の文化行政	2前	2								2	
京の伝統工芸-技と美	3前	2								9	
京の伝統工芸-知と美	4前	2								2	
京の意匠	1後	2								1	
京のまち	3後	2								5	
京の知恵 伝統産業の先進的ものづくり	2後	2								1	
京の産業技術史	1前	2								1	
京の生活文化史	1前・後	2								1	
京都の文学Ⅰ	1前	2								1	
京都の文学Ⅱ	1後	2								1	
京都の歴史Ⅰ	1前	2								3	
京都の歴史Ⅱ	1後	2								3	
現代京都論	1前	2								1	
京都の農林業	1後	2								8	
京都の自然と森林	1前	2								4	
宗教と文化	1後	2								1	
英語で京都	3後	2								1	
近代京都と三大学	1前	2								5	
京野菜を栽培する(リハールアート・セミナー)	1前	1								2	
京都の経済	1後	2								1	
京都学・歴史館ゼミ(リハールアート・セミナー)	2後	2								1	
小計(52科目)			0	100	0	3	0	0	0	0	102
人文学	法学	1前	2								1
	憲法	1後	2								1
	経済学	2前	2								1
	心理学	1前	2								1
	現代教育論	1前	2								1
	政治学	1後	2								1
	経済学入門	1後	2								1
	国際政治	1前	2								1
	生活と経済	1後	2								1
	社会学Ⅰ	1前	2								1
	社会学Ⅱ	1後	2								1
	現代社会と心	1後	2								1
	現代社会とジェンダー	1前	2								1
	食環境をめぐる国際社会と日本	1前	2								2
	人文地理学Ⅰ	1前	2								1
人文地理学Ⅱ	1後	2								1	
医史学	1後	2								1	
発達心理学	1前	2								1	
社会科学の学び方(リハールアート・セミナー)	1後	2								1	
現代社会と映画制作(リハールアート・セミナー)	1前	1								1	
世界はいま(リハールアート・セミナー)	1後	1								1	
現代イスラーム世界の文化と社会(リハールアート・セミナー)	1前	1								1	
経営哲学(リハールアート・セミナー)	2後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
理工学・技術と倫理	生命倫理と環境倫理	2前	2								1
	テクノロジー論	2後	2								1
	現代科学と倫理	1前	2								1
	ものづくりと設計工学	1後	2		0						12
	ものづくりとデザイン科学	1前	2								24
	伝統産業概論Ⅰ	1前	2								3
	伝統産業概論Ⅱ	1後	2								3
	産学連携ものづくり実践	3前	4								4
	ものづくり加工実習	2後	2								3
	実践ユニバーサルデザイン	1前	2								2
	リーダーシップ基礎Ⅰ-地域連携プロジェクト	1前	2		1				2		7
	リーダーシップ基礎Ⅱ	1後	2								1
	知的財産経営論	1前	2								2
	ベンチャー企業経営学	3後	2								1
	リーダーシップ実践Ⅰ	1前	2								1
リーダーシップ実践Ⅱ	1前	2								2	
国際連携プロジェクトⅠ	4前	1		1						3	
国際連携プロジェクトⅡ	4前	2		1						3	
京のサステイナブルデザイン	2前	2								4	
文化財学	2前	2								2	
京の文化行政	2前	2								2	
京の伝統工芸-技と美	3前	2								9	
京の伝統工芸-知と美	4前	2								2	
京の意匠	1後	2								1	
京のまち	3後	2								5	
京の知恵 伝統産業の先進的ものづくり	2後	2								1	
京の産業技術史	1前	2								1	
京の生活文化史	1前・後	2								1	
京都の文学Ⅰ	1前	2								1	
京都の文学Ⅱ	1後	2								1	
京都の歴史Ⅰ	1前	2								3	
京都の歴史Ⅱ	1後	2								3	
現代京都論	1前	2								1	
京都の農林業	1後	2								8	
京都の自然と森林	1前	2								4	
宗教と文化	1後	2								1	
英語で京都	3後	2								1	
近代京都と三大学	1前	2								5	
京野菜を栽培する(リハールアート・セミナー)	1前	1								2	
京都の経済	1後	2								1	
資料で観る京都学(リハールアート・セミナー)	2後	2								1	
小計(52科目)			0	98	0	3	0	0	0	0	115
人文学	法学	1前	2								1
	憲法	1後	2								1
	経済学	2前	2								1
	心理学	1前	2								1
	現代教育論	1前	2								1
	政治学	1後	2								1
	経済学入門	1後	2								1
	国際政治	1前	2								1
	生活と経済	1後	2								1
	社会学Ⅰ	1前	2								1
	社会学Ⅱ	1後	2								1
	現代社会と心	1後	2								1
	現代社会とジェンダー	1前	2								1
	食環境をめぐる国際社会と日本	1後	2								2
	人文地理学Ⅰ	1前	2								1
人文地理学Ⅱ	1後	2								1	
医史学	1後	2								1	
発達心理学	1前	2								1	
社会科学の学び方(リハールアート・セミナー)	1後	2								1	
現代社会と映画制作(リハールアート・セミナー)	1前	1								1	
世界はいま(リハールアート・セミナー)	1後	1								1	
現代イスラーム世界の文化と社会(リハールアート・セミナー)	1前	1								1	
経営哲学(リハールアート・セミナー)	2後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
人間教育科目(統括)	人と文化	哲学	1後	2								1	
		歴史学	1後	2									2
		舞台芸術論	3前	2									1
		日本近代精神史	1前	2									1
		美と芸術	1前	2									1
		比較宗教学	1前	2									1
		西洋文学論	1前	2									1
		日本近現代文学	1後	2									1
		科学と思想(リハラルアーツ・セミナー)	1後	2									1
		東西文化交流史	1後	2									1
		西洋文化論	1後	2									1
		日本史	1前	2									1
		フランス語圏の文化とジャポニスム	2前	2									1
		アジアの歴史と文化	1前	2									1
		ヨーロッパの歴史と文化	1後	2									3
		映画で学ぶ英語と文化	3後	2									1
		映画で学ぶドイツ語と文化	3前	2									1
		日本文学 I	1前	2									1
	日本文学 II	1後	2									1	
	ラテン語	1後	2									1	
	文芸創作論	1後	2									1	
	現代社会に学ぶ問う力・書く力(リハラルアーツ・セミナー)	1前	2									1	
	感性の実践哲学(リハラルアーツ・セミナー)	1前	1									1	
	人と自然	人と自然と数学 α	1前	2									1
		人と自然と数学 β	1後	2									1
		人と自然と物理学	1後	2									3
		化学概論 I	1前	2									1
		化学概論 II	1後	2									1
		生物学概論 I	1前	2									1
		生物学概論 II	1後	2									1
		地球の科学	1後	2									1
		エネルギー科学	1前	2									1
		科学史	1後	2									2
		物理学 I	1前	2									1
		食と健康の科学	1前	2									4
		生命科学講話	1前	2									15
時間生物学特論		3前	2									1	
生物学的人間学		1前	2									1	
医学概論		2後	2									1	
意外と知らない植物の世界		1後	2									5	
レーザーで測る、創る、楽しむ(リハラルアーツ・セミナー)		1前	2									1	
京都の防災と府民	1後	2									1		
製品の機能から科学を学ぶ(リハラルアーツ・セミナー)	1後	2									1		
小計(66科目)	2後	0	128	0	0	0	0	0	0	0	0	81	
体の科学	キャンパスヘルス概論	1前	2									1	
	健康体力科学	2後	2									2	
	生涯スポーツ	2前・後	2									3	
	生体行動科学	2前	2									2	
	スポーツ科学 I	1前	2									6	
	スポーツ科学 II	1後	2									3	
小計(6科目)		0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
専門導入科目	地域課題導入セミナー	1前	1									3	
	小計(1科目)		1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
専門教育科目	数学	基礎解析 I	1前	2									3
		基礎解析 II	1後	2									3
		線形代数学 I	1前	2									1
		線形代数学 II	1後	2									1
		数学演習 I	1前	2									3
		数学演習 II	1後	2									3
		解析学 I	2前	2									3
		解析学 II	2後	2									1
		統計数理	2前	2									1
		応用解析	2前	2									1
		応用幾何	2後	2									2
		応用数理	3前	2									2
		数理応用代数	4後	2									1
		数理応用幾何	4後	2									1
数理応用解析	4後	2									1		
数理応用統計	4後	2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
人間教育科目	人と文化	哲学	1後	2									1
		歴史学	1後	2									2
		舞台芸術論	3前	2									1
		日本近代精神史	1前	2									1
		美と芸術	1前	2									1
		比較宗教学	1前	2									1
		西洋文学論	1前	2									1
		日本近現代文学	1後	2									1
		科学と思想(リハラルアーツ・セミナー)	1後	2									1
		東西文化交流史	1後	2									1
		西洋文化論	1後	2									1
		日本史	1前	2									1
		フランス語圏の文化とジャポニスム	2前	2									1
		アジアの歴史と文化	1前	2									1
		ヨーロッパの歴史と文化	1後	2									3
		映画で学ぶ英語と文化	3後	2									1
		映画で学ぶドイツ語と文化	3前	2									1
		日本文学 I	1前	2									1
	日本文学 II	1後	2									1	
	ラテン語	1後	2									1	
	文芸創作論	1後	2									1	
	現代社会に学ぶ問う力・書く力(リハラルアーツ・セミナー)	1前	2									1	
	感性の実践哲学(リハラルアーツ・セミナー)	1前	1									1	
	人と自然	人と自然と数学 α	1前	2									1
		人と自然と数学 β	1後	2									1
		人と自然と物理学	1後	2									3
		化学概論 I	1前	2									1
		化学概論 II	1後	2									1
		生物学概論 I	1前	2									1
		生物学概論 II	1後	2									1
		地球の科学	1後	2									1
		エネルギー科学	1前	2									1
		科学史	1後	2									2
		物理学 I	1前	2									1
		食と健康の科学	1前	2									4
		生命科学講話	1前	2									15
時間生物学特論		3前	2									1	
生物学的人間学		1前	2									1	
医学概論		2後	2									1	
意外と知らない植物の世界		1後	2									5	
レーザーで測る、創る、楽しむ(リハラルアーツ・セミナー)		1前	2									1	
京都の防災と府民	1後	2									3		
製品の機能から科学を学ぶ(リハラルアーツ・セミナー)	1後	2									1		
小計(64科目)		0	125	0	0	0	0	0	0	0	0	82	
体の科学	キャンパスヘルス概論	1前	2									1	
	健康体力科学	2後	2									2	
	生涯スポーツ	2前・後	2									3	
	生体行動科学	2前	2									2	
	スポーツ科学 I	1前	2									6	
	スポーツ科学 II	1後	2									3	
小計(6科目)		0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
専門導入科目	地域課題導入セミナー	1前	1									3	
	小計(1科目)		1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
専門教育科目	数学	基礎解析 I	1前	2									3
		基礎解析 II	1後	2									3
		線形代数学 I	1前	2									1
		線形代数学 II	1後	2									1
		数学演習 I	1前	2									3
		数学演習 II	1後	2									3
		解析学 I	2前	2									3
		解析学 II	2後	2									1
		統計数理	2前	2									1
		応用解析	2前	2									1
		応用幾何	2後	2									2
		応用数理	3前	2									2
		数理応用代数	4後	2									1
		数理応用幾何	4後	2									1
数理応用解析	4後	2									1		
数理応用統計	4後	2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	数理応用演習	4前	1								4	
	物理学	物理学Ⅰ	1前	2			1	1				1
		物理学Ⅰ演習	1前	2					1			2
		物理学Ⅱ	1後	2								3
		物理学Ⅱ演習	1後	2								3
		物理学基礎実験	2前・後	2			1			2		2
		量子力学	2後	2								1
	化学	化学Ⅰ	1前	2			2					
		化学Ⅱ	1後	2			2	1				
		物理化学Ⅰ(熱力学)	2前	2			3	1				
		物理化学Ⅱ(量子論)	2前	2			3	1				
		物理化学Ⅲ(平衡と速度論)	2後	2			3	1				
		物理化学演習	3前	2			5	4		2		
		有機化学Ⅰ	2前	2			2	2				
		有機化学Ⅱ	2後	2			2	2		2		
		化学工学Ⅰ	2後	2			1	1				
		無機化学Ⅰ	2前	2			3					
		高分子化学	2後	2			2	1		1		
		分析化学	1後	2			2	1				
		化学基礎実験	2前・後	2			25	20			17	
	環境化学	3後	2								2	
	生物学	生物学Ⅰ	1前	2								4
		生物学Ⅱ	1後	2								4
		資源生物と環境	1後	2								4
	生物学基礎実験A	4前		2							28	
	情報	情報処理演習	1前	2				2		4		
		学術国際情報	3前	2			25	20		17		
	その他	地学Ⅰ	4前		2							1
		地学Ⅱ	4前		2							1
		地学実験	4前		2							2
		インターンシップA	3前	1		1						
	インターンシップB	3前	2		1							
	繊維科学プログラム科目	サステイナブルマテリアル	3前	2								2
繊維ナノ構造学		繊維ナノ構造学	3後	2								1
		繊維プロセス工学	4前	2								13
		繊維生産流通システム概論	3後	2								1
		染色科学	3前	2								1
クロウジングサイエンス		4前	2								2	
繊維科学実験		4前	2								1	
知的財産		アントレプレナーシップ概論	2前		2							1
	知的財産概論Ⅰ	2前		2							1	
	知的財産概論Ⅱ	2後		2							1	
	特許法・実用新案法Ⅰ	2前		2							1	
	特許法・実用新案法Ⅱ	2後		2							1	
	知的財産演習	3後		1							1	
	民法概論Ⅰ	2前		2							1	
民法概論Ⅱ	2後		2							1		
複合材料	繊維科学概論	3後	1								1	
	複合材料科学	3後	2								1	
	先端複合材料学	3後	2								1	
	複合材料基礎実験	3後	1								1	
	複合材料ものづくり実験	4前	1								1	
小計(63科目+5科目(地域創生))		24	83	23	25	20	0	17	0	84		
課程専門科目	コース共通	応用化学序論Ⅰ	1後	2			25	20		17		
		応用化学序論Ⅱ	2前	2			25	20		17		
		コースゼミ	3後	2			25	20		17		
		応用化学実験Ⅰ	3前	2			25	20		17		
		応用化学実験Ⅱ	3後	2			25	20		17		
	卒業研究	卒業研究	4通	8			25	20		17		
		A群(高分子材料デザインコース)	高分子物性	2後	2			1	1			
	振動・波動		2後	2	2		1					
	高分子レオロジー		3前	2	2		1					
	液晶・高分子物性		3前	2	2		1					
	ナノ材料物理化学		3後	2	2		2	0				
	統計物理学		2後	2	2			1				
	シミュレーション物理学		3前	2	2		1					
	高分子分子物性		3前	2	2		1	0				
	高分子構造学		3後	2	2			1				1
	環境と高分子	3後	2	2			1					
ファイバーサイエンス	3前	2	2		1	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	数理応用演習	4前	1								4	
	物理学	物理学Ⅰ	1前	2			1	1				1
		物理学Ⅰ演習	1前	2					1			2
		物理学Ⅱ	1後	2								3
		物理学Ⅱ演習	1後	2								3
		物理学基礎実験	2前・後	2					2		2	4
		量子力学	2後	2								1
	化学	化学Ⅰ	1前	2			2					
		化学Ⅱ	1後	2			2	1				
		物理化学Ⅰ(熱力学)	2前	2			3	1				
		物理化学Ⅱ(量子論)	2前	2			3	1				
		物理化学Ⅲ(平衡と速度論)	2後	2			3	1				
		物理化学演習	3前	2			5	5		1		
		有機化学Ⅰ	2前	2			2	2				
		有機化学Ⅱ	2後	2			2	2		2		
		化学工学Ⅰ	2後	2			1	1				
		無機化学Ⅰ	2前	2			3					
		高分子化学	2後	2			2	1		1		
		分析化学	1後	2			2	1			1	
		化学基礎実験	2前・後	2			23	22		15		
	環境化学	3後	2								2	
	生物学	生物学Ⅰ	1前	2								4
		生物学Ⅱ	1後	2								4
		資源生物と環境	1後	2								4
	生物学基礎実験A	4前		2							28	
	情報	情報処理演習	1前	2				2		4		
		学術国際情報	3前	2			23	22		15		
	その他	先端情報工学概論	3後		2							1
		地学Ⅰ	4前		2							1
		地学Ⅱ	4前		2							1
		地学実験	4前		2							2
	インターンシップA	3前	1		1							
	インターンシップB	3前	2		1							
繊維科学プログラム科目	サステイナブルマテリアル	3前	2								2	
	繊維科学基礎	繊維科学基礎	3前	2								1
		繊維ナノ構造学	3後	2								1
		生物繊維材料学	3後	2								3
		繊維プロセス工学	4前	2								12
	繊維生産流通システム概論	4後	2								1	
	染色科学	3前	2								1	
	クロウジングサイエンス	4前	2								2	
繊維科学実験	4前	2								1		
知的財産	アントレプレナーシップ概論	2前		2							1	
	知的財産概論Ⅰ	2前		2							1	
	知的財産概論Ⅱ	2後		2							1	
	特許法・実用新案法Ⅰ	2前		2							1	
	特許法・実用新案法Ⅱ	2後		2							1	
	知的財産演習	3前		1							1	
	民法概論Ⅰ	2前		2							1	
民法概論Ⅱ	2後		2							1		
複合材料	繊維科学概論	3後	1								1	
	複合材料科学	3後	2								1	
	先端複合材料学	3後	2								1	
	複合材料基礎実験	3後	1								1	
	複合材料ものづくり実験	4前	1								1	
小計(66科目+5科目(地域創生))		24	87	25	23	22	0	15	0	87		
課程専門科目	コース共通	応用化学序論Ⅰ	1後	2			23	22		15		
		応用化学序論Ⅱ	2前	2			23	22		15		
		コースゼミ	3後	2			23	22		15		
		応用化学実験Ⅰ	3前	2			23	22		15		
		応用化学実験Ⅱ	3後	2			23	22		15		
	卒業研究	卒業研究	4通	8			23	22		15		
		A群(高分子材料デザインコース)	高分子物性	2後	2			1	1			
	振動・波動		2後	2	2		1					
	高分子レオロジー		3前	2	2		1					
	液晶・高分子物性		3前	2	2		1					
	ナノ材料物理化学		3後	2	2		2	0				
	統計物理学		2後	2	2			1				
	シミュレーション物理学		3前	2	2		1					
	高分子分子物性		3前	2	2		1	0				
	高分子構造学		3後	2	2			1				1
	環境と高分子	3後	2	2			1					
ファイバーサイエンス	3前	2	2		1	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目 課程専門科目	高分子材料化学	3前		2		1	1		0					
	有機材料設計	3後		2		1	1							
	B群(材料化学デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後	2			0	2						
		無機化学演習	2後		2			4		1				
		有機化学演習	2後		2			1		5				
		実験解析	2後		2		2							
		材料機器分析概論	3前		2		1	3		1				
		無機材料科学Ⅰ	3前		2		1	1						
		無機材料科学Ⅱ	3後		2		1	1						
		固体物性論	3前		2					1				
		分子量子化学	3後		2			1			1			
		固体熱力学	3後		2			1						
		金属材料学	3後		2							1		
		C群(分子化学デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後		2			2					
			無機化学演習	2後		2			4		1			
			有機化学演習	2後	2				1		5			
	生化学Ⅰ		2後		2		1							
	有機化学Ⅲ		3前		2		1			1				
	高分子材料化学		3前		2		1	1		0				
	有機機器分析		3前		2			1		1				
	有機化学Ⅳ		3後		2		1				1			
	有機反応化学		3後		2			2						
	精密合成化学		3後		2		2							
	精密材料化学		3後		2		2							
	D群(機能物質デザインコース)	有機化学演習	2後		2			1		5				
		生化学Ⅰ	2後	2			1							
		生化学Ⅱ	3前		2			1						
		生化学Ⅲ	3後		2			1						
		応用分析化学	2後		2		1	1						
機能分子化学Ⅰ		3前		2			2		1					
機能分子化学Ⅱ		3後		2		2				1				
生体分子工学		3前		2		1								
化学工学Ⅱ		3前		2		1	1							
生物化学工学		3後		2		1	1							
選修科目(共通)	材料工学特論	4後		2		1					2			
	技術者倫理	3後		2							1			
地域創生Tech Program	地域創生課題セミナーⅠ	3後	2								2			
	地域創生課題セミナーⅡ	4前	2								2			
	ものづくりインターンシップⅠ	3後	4								2			
	ものづくりインターンシップⅡ	4前	4								2			
	卒業プロジェクト	4通	8			25	20	0	17	0	7			
小計(53科目+5科目(地域創生))			40	92	0	25	20	0	17	0	7			
教職に関する科目	現代教師論	1後			2						1			
	教育原論	1前			2						1			
	日本教育史	1前			2						1			
	教育心理学	1後			2						1			
	教育社会学	1前			2						1			
	教育課程論	1前			2						1			
	理科教育法ⅠA	3前			2						1			
	理科教育法ⅠB	3後			2		1				1			
	理科教育法Ⅱ	2前・後		4			1				0			
	道徳教育の理論と方法	1後			2						1			
	特別活動論	1前			2						1			
	教育方法論	1後			2						1			
	視聴覚教育概説	1後			2						1			
	生徒指導	1前			2						1			
	教育相談・進路指導論	1前			2						1			
	教職実践演習(中・高)	4後			2						4			
	教育実習Ⅰ	4前			4						1			
	教育実習Ⅱ	4前			2						1			
	教育実習Ⅲ	4前			1						1			
	小計(18科目)			0	0	39	0	1	0	0	0	12		
合計(294科目+11科目(地域創生))			71	445	62	25	20	0	17	0	315			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目 課程専門科目	高分子材料化学	3前		2		1	1		0					
	有機材料設計	3後		2		1	1							
	B群(材料化学デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後	2			0	2						
		無機化学演習	2後		2			4		1				
		有機化学演習	2後		2			1		3				
		実験解析	2後		2		2				4			
		材料機器分析概論	3前		2		1	3		1				
		無機材料科学Ⅰ	3前		2		1	1						
		無機材料科学Ⅱ	3後		2		1	1						
		固体物性論	3前		2					1				
		分子量子化学	3後		2			1		0		1		
		固体熱力学	3後		2			1						
		金属材料学	3後		2							1		
		C群(分子化学デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後		2			2					
			無機化学演習	2後		2			4		1			
			有機化学演習	2後	2				1		3			
	生化学Ⅰ		2後		2		1							
	有機化学Ⅲ		3前		2		1			1		0		
	高分子材料化学		3前		2		1	1			1	0		
	有機機器分析		3前		2			1		2		0		
	有機化学Ⅳ		3後		2		1			1		0		
	有機反応化学		3後		2			2						
	精密合成化学		3後		2		2							
	精密材料化学		3後		2		2							
	D群(機能物質デザインコース)	有機化学演習	2後		2			1		2		4		
		生化学Ⅰ	2後	2			1							
		生化学Ⅱ	3前		2			1						
		生化学Ⅲ	3後		2			1		0				
		応用分析化学	2後		2		1	1						
機能分子化学Ⅰ		3前		2			2		1		1			
機能分子化学Ⅱ		3後		2		2					1			
生体分子工学		3前		2		1								
化学工学Ⅱ		3前		2		1	1							
生物化学工学		3後		2		1	1							
選修科目(共通)	材料工学特論	4後		2		1					2			
	技術者倫理	3後		2							1			
地域創生Tech Program	地域創生課題セミナーⅠ	3後	2									3		
	地域創生課題セミナーⅡ	4前	2									2		
	ものづくりインターンシップⅠ	3後	4									2		
	ものづくりインターンシップⅡ	4前	4									2		
	卒業プロジェクト	4通	8			23	22	0	15	0	8			
小計(53科目+6科目(地域創生))			40	94	0	23	22	0	15	0	8			
教職に関する科目	現代教師論	1後			2						1			
	教育原論	1前			2						1			
	日本教育史	1前			2						1			
	教育心理学	1後			2						1			
	特別支援教育	1後			1						1			
	教育社会学	1前			2						1			
	教育課程論	1前			2						1			
	理科教育法ⅠA	2前			2						1			
	理科教育法ⅠB	2後			2		1				1			
	理科教育法Ⅱ	2前・後		4			4		1		0			
	道徳教育の理論と方法	1後			2						1			
	特別活動論	1前			2						1			
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1前			2						1			
	教育方法論	1後			2						1			
	視聴覚教育概説	1後			2						1			
	生徒指導	1前			2						1			
	教育相談・進路指導論	1前			2						1			
	教職実践演習(中・高)	4後			2						4			
	教育実習Ⅰ	4前			4						1			
	教育実習Ⅱ	4前			2						1			
教育実習Ⅲ	4前			1						1				
小計(20科目)			0	0	39	0	1	0	0	0	14			
合計(298科目+11科目(地域創生))			71	440	64	23	22	0	15	0	316			

卒業要件及び履修方法

一般プログラム

英語必修6単位を含む言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門基礎科目の必修科目24単位と選択科目から10単位を合わせて34単位以上、課程専門科目のコース共通(10単位)、卒業研究(8単位)とコース別の必修2単位の必修科目20単位、選択科目から18単位以上(自コース:12単位以上、他コース:6単位以上)を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:50単位(年間))

地域創生Tech Program

英語必修6単位を含む言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門導入科目1単位、専門基礎科目の必修科目14単位と選択科目から20単位を合わせて34単位以上、課程専門科目の必修科目20単位、コース別の選択科目から10単位(自コース:6単位、他コース:4単位)以上を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:50単位(年間))

卒業要件及び履修方法

一般プログラム

英語必修6単位を含む言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門基礎科目の必修科目24単位と選択科目から10単位を合わせて34単位以上、課程専門科目のコース共通(10単位)、卒業研究(8単位)とコース別の必修2単位の必修科目20単位、選択科目から18単位以上(自コース:12単位以上、他コース:6単位以上)を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:50単位(年間))

地域創生Tech Program

英語必修6単位を含む言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門導入科目1単位、専門基礎科目の必修科目14単位と選択科目から20単位を合わせて34単位以上、課程専門科目の必修科目20単位、コース別の選択科目から10単位(自コース:6単位、他コース:4単位)以上を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:50単位(年間))

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語	Interactive English A	1前	1									6
	Interactive English B	1後	1									6
	Career English Basic	1前	1									6
	Academic English	1後	1									5
	Career English Intermediate	2前-2後	1									7
	Career English Advanced	2前-2後	1									7
	Active English CLIL	2前-2後		1								2
	Active English Listening & Speaking I	2前-2後		1								6
	Active English Listening & Speaking II	2前-2後		1								3
	Active English Reading I	2前-2後		1								4
	Active English Reading II	2前-2後		1								1
	Active English Writing I	2前-2後		1								4
	Active English Writing II	2前-2後		1								1
	Active English Project-Based Learning	2前-2後		1								3
	言語教育科目	ドイツ語	ドイツ語初級基礎A	1前		1						
ドイツ語初級基礎B			1後		1							4
ドイツ語初級演習A			1前		1							4
ドイツ語初級演習B			1後		1							4
ドイツ語中級A			2前		1							2
ドイツ語中級B			2後		1							2
ドイツ語上級A			3前		1							1
ドイツ語上級B			3後		1							1
フランス語	フランス語初級基礎A	1前		1							4	
	フランス語初級基礎B	1後		1							4	
	フランス語初級演習A	1前		1							3	
	フランス語初級演習B	1後		1							3	
	フランス語中級A	2前		1							2	
	フランス語中級B	2後		1							2	
	フランス語上級A	3前		1							1	
フランス語上級B	3後		1							1		
中国語	中国語初級基礎A	1前		1							2	
	中国語初級基礎B	1後		1							2	
	中国語初級演習A	1前		1							2	
	中国語初級演習B	1後		1							2	
	中国語中級A	2前		1							2	
中国語中級B	2後		1							2		
小計(36科目)			6	30	0	0	0	0	0	0	0	40
人間教養科目	工芸科学入門	工芸科学基礎	1前		1		2					4
		キャリア教育基礎	1前		1		0					3
		KITスタンダード	1後		2		1					9
		学習・キャリア戦略論	1後		2							1
		国際理解	1前		1		1					1
	人権教育	1前		2							1	
	科学技術と環境・倫理	地球環境論	1前		2							2
		環境マネジメント	1前		1							1
		環境問題と持続可能な社会	1前		2							1
		環境と法	1後		2							1
		環境論	1後		2							1
エネルギー科学		1後		2							1	
情報セキュリティと情報倫理	1後		2							3		
生命倫理と環境倫理	2前		2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
人間教養科目	テクノロジー論 現代科学と倫理	2後		2								1	
		1前		2								1	
		1後		2		0						12	
		1前		2								24	
		1前		2								2	
		1後		2								2	
		3前		4								1	
		2後		2								2	
		1前		2								2	
		1前		2		1				1		7	
	1後		2								1		
	1後		2		1						2		
	1前		2								2		
	3後		2								1		
	1前		2								1		
	1後		2								1		
	1前		1		1						3		
	4前		1		1						3		
	4前		2		1						3		
	2前		2								4		
	2前		2								2		
	3前		2								9		
	4前		2								2		
	1後		2								1		
	3後		2								5		
	2後		2								1		
	1前		2								1		
	1前		2								1		
	1前		2								3		
	1後		2								3		
	1前		2								1		
	1後		2								8		
	1前		2								1		
	1後		2								1		
	3後		2								1		
	1前		2								5		
	1前		1		1						2		
	1後		2								1		
	2後		2								1		
	1後		2								2		
	0		0	96	0	3	0	0	1	0	125		
	小計 (52科目)												
	基本教養科目	人と社会	1前		2								1
			1後		2								1
			2前		2								1
			1前		2								1
			1前		2								1
			1後		2								1
			1後		2								1
			1前		2								1
			1後		2								1
			1前		2								1
			1前		2								1
			1後		2								1
			1前		2								1
			1前		2								1
			1後		2								1
			1後		2								1
			1前		2								1
			1後		2								1
			1前		1		1						4
			1後		1								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間教育科目	人と社会	現代イスラーム世界の文化と社会(リベラルアーツ・ゼミナル)	1前	1							1	
		経営哲学(リベラルアーツ・ゼミナル)	2後	2							1	
		現代正義論(リベラルアーツ・ゼミナル)	1後	2							1	
	人と文化	哲学	1前	2							1	
		歴史学	1後	2							2	
		舞台芸術論	3前	2							1	
		日本近代精神史	1後	2							1	
		美と芸術	1前	2							1	
		比較宗教学	1前	2							1	
		西洋文学論	1前	2							1	
		日本近現代文学	1後	2							1	
		科学と思想(リベラルアーツ・ゼミナル)	1後	2							1	
		東西文化交流史	1後	2							1	
		西洋文化論	1後	2							1	
		日本史	1後	2							1	
		フランス語圏の文化とジャポニスム	2前	2							1	
		アジアの歴史と文化	1後	2							1	
		ヨーロッパの歴史と文化	1前	2							3	
		映画で学ぶ英語と文化	3後	2							1	
		映画で学ぶドイツ語と文化	3前	2							1	
		日本文学Ⅰ	1前	2							4	
		日本文学Ⅱ	1後	2							4	
		ラテン語	1後	2							1	
		文芸創作論	1後	2							1	
		現代社会に学ぶ問う力・書く力(リベラルアーツ・ゼミナル)	1前	2							1	
		感性の実践哲学(リベラルアーツ・ゼミナル)	1前	1							1	
	人と自然	人と自然と数学α	1前	2							1	
		人と自然と数学β	1後	2							1	
		人と自然と物理学	1後	2							3	
		化学概論Ⅰ	1前	2							1	
		化学概論Ⅱ	1後	2							1	
		生物学概論Ⅰ	1前	2							1	
		生物学概論Ⅱ	1後	2							1	
		地球の科学	1後	2							1	
		エネルギー科学	1前	2							4	
		科学史	1前	2							1	
		物理学Ⅰ	1前	2							1	
		食と健康の科学	1前	2							1	
		生命科学講話	1前	2							15	
		時間生物学特論	3前	2							1	
		生物学的人間学	1前	2							1	
		医学概論	2後	2							1	
		医療人類学	1前	2							1	
		意外と知らない植物の世界	1後	2							2	
		レーザーで調べる、調べる、楽しむ(リベラルアーツ・ゼミナル)	1前	2							1	
		京都の防災と府民	1後	2							2	
	製品の機能から科学を学ぶ(リベラルアーツ・ゼミナル)	1前	2							1		
	小計(64科目)		0	125	0	0	0	0	0	0	77	
	体の科学	キャンパスヘルス概論	1前	2							1	
		健康体力科学	2後	2							2	
		生涯スポーツ	2前・後	2							3	
		生体行動科学	2前	2							2	
		スポーツ科学Ⅰ	1前	2							6	
		スポーツ科学Ⅱ	1後	2							3	
	小計(6科目)		0	12	0	0	0	0	0	0	9	
	専門導入科目	地域課題導入セミナー	1前	1							3	
		小計(1科目)		1	0	0	0	0	0	0	3	
	専門教育科目	数学	基礎解析Ⅰ	1前	2							3
			基礎解析Ⅱ	1後	2							3
			線形代数学Ⅰ	1前	2							1
			線形代数学Ⅱ	1後	2							2
			数学演習Ⅰ	1前	2							3
			数学演習Ⅱ	1後	2							3
			解析学Ⅰ	2前	2							1
解析学Ⅱ			2後	2							1	
統計数理			2前	2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	数学	応用解析	2前	2								1	
		応用幾何	2後	2								2	
		応用数理	3前	2								1	
		数理応用代数	4後	2								1	
		数理応用幾何	4後	2								1	
		数理応用解析	4後	2								1	
		数理応用統計	4後	2								1	
		数理応用演習	4前	1									4
		物理学	物理学Ⅰ	1前	2			1	1				
	物理学Ⅰ演習		1前	2				1		1			2
	物理学Ⅱ		1後	2									3
	物理学Ⅱ演習		1後	2									3
	物理学基礎実験		2前・後	2				3		1			3
	量子力学		2後	2									1
	化学	化学Ⅰ	1前	2			2						
		化学Ⅱ	1後	2			2	1					
		物理化学Ⅰ(熱力学)	2前	2			2	2					
		物理化学Ⅱ(量子論)	2前	2			3	1					
		物理化学Ⅲ(平衡と速度論)	2後	2			3	1					
		物理化学演習	3前	2			5	5		1			
		有機化学Ⅰ	2前	2			2	2					
		有機化学Ⅱ	2後	2			1	2		1			
		化学工学Ⅰ	2後	2			1	1					
		無機化学Ⅰ	2前	2			3						
		高分子化学	2後	2			1	2			0		
		分析化学	1後	2			1	1					
		化学基礎実験	2前・後	2			22	23	1	12			
		環境化学	3後	2									2
	生物学	生物学Ⅰ	1前	2									3
		生物学Ⅱ	1後	2									3
		資源生物と環境	1後	2									4
		生物学基礎実験A	4前		2								25
	情報	情報処理演習	1前	2				3			3		
		学術国際情報	3前	2			22	23	1	12			
		先端情報工学概論	3後		2								2
	その他	地学Ⅰ	4前		2								1
		地学Ⅱ	4前		2								1
		地学実験	4前		2								2
		インターンシップA	3前	1		1							
		インターンシップB	3前	2		1							
	繊維科学プログラム科目	サステイナブルマテリアル	3前		2								2
		繊維科学基礎	3前		2								1
		繊維ナノ構造学	3後		2								1
		生物繊維材料学	3後		2								3
		繊維プロセス工学	4前		2								12
		繊維生産流通システム概論	4後		2								1
		染色科学	3前		2								1
クロウジングサイエンス		4前		2								2	
繊維科学実験		4前		2								1	
知的財産		アントレプレナーシップ概論	2前		2								1
	知的財産概論Ⅰ	2前		2								1	
	知的財産概論Ⅱ	2後		2								1	
	特許法・実用新案法Ⅰ	2前		2								1	
	特許法・実用新案法Ⅱ	2後		2								1	
	知的財産演習	3前		1								1	
	民法概論Ⅰ	2前		2								1	
	民法概論Ⅱ	2後		2								1	
複合材料	繊維科学概論	3後		1								1	
	複合材料科学	3後		2								1	
	先端複合材料科学	3後		2								1	
	複合材料基礎実験	3後		1								1	
	複合材料ものづくり実験	4前		1								1	
小計(66科目+5科目(地域創生))			24	87	25	22	23	1	12	0	95		
課程専門科目	コース共通	応用化学序論Ⅰ	1後	2			22	23	1	12			
		応用化学序論Ⅱ	2前	2			22	23	1	12			
		コースゼミ	3後	2			22	23	1	12			
		応用化学実験Ⅰ	3前	2			22	23	1	12			
		応用化学実験Ⅱ	3後	2			22	23	1	12			
	卒業研究	卒業研究	4通	8			22	23	1	12			
		4年次専門科目	高分子物性	2後	2		1	1					
振動・波動	2後			2		1							
高分子レオロジー	3前			2		1							
		液晶・高分子物性	3前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目	A群(高分子材料デザインコース)	ナノ材料物理化学	3後	2			1	1						
		統計物理学	2後	2				1						
		シミュレーション物理学	3前	2			1							
		高分子分子物性	3前	2			1	0						
		高分子構造学	3後	2				1	1				1	
		環境と高分子	3後	2					1					
		ファイバーサイエンス	3前	2			1	1						
		高分子材料化学	3前	2			1	1		0				
		有機材料設計	3後	2			0	2						
		B群(材料化学デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後	2			0	2					
			無機化学演習	2後	2			1	3			1		
			有機化学演習	2後	2				3		3			
			実験解析	2後	2			2						
			材料機器分析概論	3前	2			1	3			1		
			無機材料科学Ⅰ	3前	2			2	0					
			無機材料科学Ⅱ	3後	2			2	0					
			固体物性論	3前	2			1						
			分子量子化学	3後	2			1	0			1		
			固体熱力学	3後	2				1					
	金属材料学		3後	2									1	
	C群(分子化学デザインコース)	無機化学Ⅱ	2後	2				2						
		無機化学演習	2後	2			1	3			1			
		有機化学演習	2後	2				3		3				
		生化学Ⅰ	2後	2			1							
		有機化学Ⅲ	3前	2			1	1			0			
		高分子材料化学	3前	2			1	1			0			
		有機機器分析	3前	2				2			0			
		有機化学Ⅳ	3後	2			0	1	1					
		有機反応化学	3後	2				2						
		精密合成化学	3後	2			2							
		精密材料化学	3後	2			2							
	D群(機能物質デザインコース)	有機化学演習	2後	2				3			3			
		生化学Ⅰ	2後	2			1							
		生化学Ⅱ	3前	2				1						
		生化学Ⅲ	3前	2			1	0						
		応用分析化学	2後	2			1	1						
		機能分子化学Ⅰ	3前	2			1	1			1			
		機能分子化学Ⅱ	3後	2			1	1			1			
		生体分子工学	3前	2			1	1						
		化学工学Ⅱ	3前	2			1	1						
		生物化学工学	3後	2			1	1						
	選択科目(共通)	材料工学特論	4後	2			1						2	
		技術者倫理	3前	2									1	
	地域創生Program	地域創生課題セミナーⅠ	3後	2				1			1		3	
		地域創生課題セミナーⅡ	4前	2									2	
		ものづくりインターンシップⅠ	3後	4				1			1		2	
		ものづくりインターンシップⅡ	4前	4									2	
		ものづくりインターンシップⅢ	4前	2									2	
		卒業プロジェクト	4通	8			22	23	1	12				
	小計(53科目+6科目(地域創生))		40	94	0		22	23	1	12	0		8	
	教職に関する科目	現代教師論	1後				2						1	
		教育原論	1前				2						1	
		日本教育史	1前				2						1	
		教育心理学	1後				1						1	
		特別支援教育	1後				1						1	
		教育社会学	1前				2						1	
		教育課程論	1前				2						1	
		理科教育法ⅠA	2前				2						1	
		理科教育法ⅠB	2後				2		1				1	
		理科教育法Ⅱ	2前				4		1				0	
		理科教育法ⅡA	3前				2		1					
		理科教育法ⅡB	3後				2		1					
		道徳教育の理論と方法	1後				2						1	
		特別活動論	1前				2						1	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1前				2						1	
		教育方法論	1後				2						1	
		視聴覚教育概説	1後				2						1	
		生徒指導	1前				2						1	
		教育相談・進路指導論	1前				2						1	
		教職実践演習(中・高)	4後				2						4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職に関する科目	教育実習Ⅰ	4前			4							1
	教育実習Ⅱ	4前			2							1
	教育実習Ⅲ	4前			1							1
	小計(20科目)		0	0	39	0	1	0	0	0	0	14
合計(297科目+11科目(地域創生))			71	444	64	22	23	1	12	0	0	318

卒業要件及び履修方法

一般プログラム

英語必修6単位を含み言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門基礎科目の必修科目24単位と選択科目から10単位を合わせて34単位以上、課程専門科目のコース共通(10単位)、卒業研究(8単位)とコース別の必修2単位の必修科目20単位、選択科目から18単位以上(自コース:12単位以上、他コース:6単位以上)を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:50単位(年間))

地域創生Tech Program

英語必修6単位を含み言語教育科目から12単位以上、工芸科学教養科目の選択科目から10単位以上と基本教養科目の選択科目から6単位以上とを合わせて人間教養科目22単位以上、専門導入科目1単位、専門基礎科目の必修科目14単位と選択科目から20単位を合わせて34単位以上、課程専門科目の必修科目20単位、コース別の選択科目から10単位(自コース:6単位、他コース:4単位)以上を修得し、専門教育科目90単位以上及び合計134単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:50単位(年間))

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・担当教員の見直しにより、「Academic English」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「Career English Intermediate」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「Career English Advanced」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「Active English CLIL」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「Active English Listening & Speaking I」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「Active English Reading I」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「Active English Reading II」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「Active English Writing II」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「中国語初級基礎A」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「中国語初級基礎B」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「中国語初級演習A」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「中国語初級演習B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・学部長に本課程専任教員が就任したため、「工芸科学基礎」の教員配置を「教授1、兼任・兼任5」から「教授2、兼任・兼任4」に変更。
- ・学部長に本課程専任教員が就任したため、「キャリア教育基礎」の教員配置を「兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・副学長（教育担当）に本課程専任教員が就任したため、「KITスタンダード」の教員配置を「兼任・兼任6」から「教授1、兼任・兼任5」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「ものづくりと設計工学」の教員配置を「教授1、兼任・兼任10」から「兼任・兼任11」に変更。
- ・学域改組に伴い、「ものづくりと造形科学」を「ものづくりとデザイン学」に科目名変更、及び教育プログラムの見直しに伴い、「ものづくりとデザイン学」の教員配置を「兼任・兼任14」から「兼任・兼任27」に変更。
- ・副学長（教育担当）に本課程専任教員が就任したため、及び担当教員の見直しにより、「リーダーシップ基礎Ⅰ-地域連携プロジェクト」の教員配置を「兼任・兼任10」から「教授1、助教1、兼任・兼任9」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「リーダーシップ基礎Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「リーダーシップ実践Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「国際連携プロジェクト」の教員配置を「兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任3」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「京の産業技術史」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「法学」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「憲法」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「現代社会とジェンダー」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「人文地理学Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「医学史」の開講時期を「1前」から「1後」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「アメリカと中国はいま（リベラルアーツ・ゼミナール）」を「世界はいま（リベラルアーツ・ゼミナール）」に科目名変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「経営哲学（リベラルアーツ・ゼミナール）」の開講時期を「2前」から「2後」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「日本近現代文学」の開講時期を「1前」から「1後」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「現代社会に学ぶ問う力・書く力（リベラルアーツゼミナール）」の開講時期を「1前・後」から「1前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「人と自然と物理学」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育プログラム充実のため、「レーザーで測る、創る、楽しむ（リベラルアーツ・ゼミナール）」を新設。
- ・教育プログラム充実のため、「京都の防災と府民」を新設。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「生涯スポーツ」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「応用幾何」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当教員の昇任に伴い、「物理学Ⅰ」の教員配置を「准教授2」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「物理学Ⅰ演習」の教員配置に「兼任・兼任2」を追加。
- ・担当教員の見直しにより、「物理学基礎実験」の教員配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の昇任に伴い、「物理化学Ⅲ（平衡と速度論）」の教員配置を「教授2、准教授2」から「教授3、准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任に伴い、「物理化学演習」の教員配置を「教授4、准教授5、助教2」から「教授5、准教授4」に変更。
- ・次年度以降に採用予定のため、「化学基礎実験」「学術国際情報」「応用化学序論Ⅰ」「応用化学序論Ⅱ」「コースゼミ」「応用化学実験Ⅰ」「応用化学実験Ⅱ」「卒業研究」「卒業プロジェクト」の教員配置を「教授26、准教授22、助教17」から「教授25、准教授20、助教17」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「生物学Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「生物学基礎実験A」の教員配置を「兼任・兼任32」から「兼任・兼任28」に変更。
- ・教育プログラム充実のため、「サステナブルマテリアル」を新設。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「繊維プロセス工学」の教員配置を「兼任・兼任15」から「兼任・兼任13」に変更。
- ・教育プログラム充実のため、「染色科学」を新設。
- ・担当教員の昇任に伴い、「ナノ材料物理化学」の教員配置を「教授1、准教授1」から「教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任に伴い、「高分子分子物性」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「高分子材料化学」の教員配置を「准教授1、助教1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・設置計画書の誤記修正のため、「無機化学Ⅱ」の教員配置を「教授1、准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「無機材料科学Ⅰ」の教員配置に「准教授1」を追加。
- ・教職課程認定申請において文部科学省と相談のうえ、「日本教育史」を「教育原論」に統合。
- ・教育プログラムの見直しに伴い、「理科教育法Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教職課程認定申請において指摘を受けたため、「教育相談論」を「教育相談・進路指導論」に科目名変更。

【令和元年度】

- ・授業内容、分担の見直しにより、「Career English Intermediate」の教員配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「Active English Reading I」の教員配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「Active English Reading II」の教員配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「KITスタンダード」の教員配置を「兼5」から「兼9」に変更。
- ・教育プログラムの見直しにより、「エネルギー科学」の科目区分を「人と自然」から「科学技術と環境・倫理」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「ものづくりと設計工学」の教員配置を「兼11」から「兼12」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「ものづくりとデザイン科学」の教員配置を「兼27」から「兼24」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「伝統産業概論Ⅰ」の教員配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「伝統産業概論Ⅱ」の教員配置を「兼8」から「兼3」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「実践ユニバーサルデザイン」の教員配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「リーダーシップ基礎Ⅰー地域連携プロジェクト」の教員配置を「教授1、助教1、兼9」から「教授1、助教2、兼7」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「リーダーシップ実践Ⅰ」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「国際連携プロジェクトⅡ」を新設したことにより、従来の「国際連携プロジェクト」を「国際連携プロジェクトⅠ」に名称変更
- ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「京都学・歴影館ゼミ（リベラルアーツ・ゼミナール）」の科目名称を「資料で親しむ京都学（リベラルアーツ・ゼミナール）」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「食環境をめぐる国際社会と日本」の科目名称を「食環境をめぐる国際社会と日本α」に変更。開講時期を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「京都の防災と府民」の教員配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「統計数理」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「物理学基礎実験」の教員配置を「准教授1、助教2、兼2」から「准教授2、助教2、兼4」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「物理化学演習」の教員配置を「教授5、准教授4、助教2」から「教授5、准教授5、助教1」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「高分子化学」の教員配置を「教授2、准教授1、助教1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「分析化学」の教員配置を「教授2、准教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任、退職による授業内容、分担の見直しにより、「化学基礎実験」の教員配置を「教授25、准教授20、助教17」から「教授23、准教授22、助教15」に変更。
- ・担当教員の昇任、退職による授業内容、分担の見直しにより、「学術国際情報」の教員配置を「教授25、准教授20、助教17」から「教授23、准教授22、助教15」に変更。
- ・地域創生Tech Programコースに対する福知山キャンパスでの開講科目を充実させるため、「先端情報工学概論」を新設。
- ・教育プログラムの充実のため、「繊維科学基礎」を新設。
- ・教育プログラムの充実のため、「生物繊維材料学」を新設。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「繊維プロセス工学」の教員配置を「兼13」から「兼12」に変更。
- ・3年次に履修する専門科目を修得した後の受講による教育効果が高いため、「繊維生産流通システム概論」開講時期を「3後」から「4後」に変更。
- ・福知山キャンパスにおいて開講する科目であったが、幅広く一般プログラムの学生にも受講可能とするため、「知的財産演習」の開講時期を「3後」から「3前」に変更し、松ヶ崎キャンパスにおいて開講。
- ・担当教員の昇任、退職による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学序論Ⅰ」の教員配置を「教授25、准教授20、助教17」から「教授23、准教授22、助教15」に変更。
- ・担当教員の昇任、退職による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学序論Ⅱ」の教員配置を「教授25、准教授20、助教17」から「教授23、准教授22、助教15」に変更。
- ・担当教員の昇任、退職による授業内容、分担の見直しにより、「コースゼミ」の教員配置を「教授25、准教授20、助教17」から「教授23、准教授22、助教15」に変更。
- ・担当教員の昇任、退職による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学実験Ⅰ」の教員配置を「教授25、准教授20、助教17」から「教授23、准教授22、助教15」に変更。
- ・担当教員の昇任、退職による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学実験Ⅱ」の教員配置を「教授25、准教授20、助教17」から「教授23、准教授22、助教15」に変更。
- ・担当教員の昇任、退職による授業内容、分担の見直しにより、「卒業研究」の教員配置を「教授25、准教授20、助教17」から「教授23、准教授22、助教15」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「無機化学演習」の教員配置を「准教授4、助教1」から「教授1、准教授3、助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「有機化学演習」の教員配置を「准教授1、助教5」から「准教授2、助教4」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「分子量子化学」の教員配置を「准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「有機化学Ⅲ」の教員配置を「教授1、助教1」から「教授1、准教授1」に変更
- ・担当教員の昇任により、「有機機器分析」の教員配置を「准教授1、助教1」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「有機化学Ⅳ」の教員配置を「教授1、助教1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「生化学Ⅲ」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「機能分子化学Ⅰ」の教員配置を「准教授2、助教1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「地域創生課題セミナーⅠ」の教員配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・「ものづくりインターシップⅡ」は海外実習2週間及び国内実習2週間というプログラムであるが、海外実習2週間のみというプログラムを提供するため、「ものづくりインターシップⅢ」（海外実習2週間のみ）を新設。
- ・担当教員の昇任、退職による授業内容、分担の見直しにより、「卒業プロジェクト」の教員配置を「教授25、准教授20、助教17」から「教授23、准教授22、助教15」に変更。
- ・教職課程認定申請において文部科学省と相談のうえ科目内容の見直しを行い、「教育心理学」の単位数を「2」から「1」に変更。
- ・教職課程認定申請において、新たに科目の設置が必要となる区分ができたために、文部科学省と相談のうえ「特別支援教育」を新設。
- ・教職課程認定申請において文部科学省と相談のうえ従来の「理科教育法Ⅱ」を「理科教育法ⅡA」及び「理科教育法ⅡB」に分割し、3年前期と後期に開講することとした。そのために、「理科教育法ⅠA」及び「理科教育法ⅠB」の開講時期を「3年次」から「2年次」に変更。
- ・教職課程認定申請において、新たに科目の設置が必要となる区分ができたために、文部科学省と相談のうえ、「特別活動及び総合的な学習の時間の指導法」を新設。

【令和2年度】

- ・授業内容、分担の見直しにより、「Career English Basic」の教員配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「Career English Intermediate」の教員配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・教育プログラムの充実により、「Career English Intermediate」の配当年次を「2前・後」から「2前・後・3前」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「Career English Advanced」の教員配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・教育プログラムの充実により、「Career English Advanced」の配当年次を「2前・後」から「2前・後・3前」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「Active English Listening & Speaking I」の教員配置を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「Active English Listening & Speaking II」の教員配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「Active English Reading I」の教員配置を「兼3」から「兼4」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「Active English Reading II」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育プログラムの充実により、「Active English Reading II」の配当年次を「2前・後」から「2前」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「Active English Project-Based Learning」の教員配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「ドイツ語上級A」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「ドイツ語上級B」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「中国語初級演習A」の教員配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「中国語初級演習B」の教員配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「キャリア教育基礎」の教員配置を「教授1、兼1」から「兼3」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「地球環境論」の教員配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「環境マネジメント」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「伝統産業概論I」の教員配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「伝統産業概論II」の教員配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「ものづくり加工実習」の教員配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・「リーダーシップ基礎I-地域連携プロジェクト」の一部分を単独科目として独立させ教育プログラムの充実を図るため、科目名称を「リーダーシップ基礎I」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「リーダーシップ基礎I」の教員配置を「教授1、助教2、兼7」から「教授1、助教1、兼7」に変更。
- ・教育プログラムの充実のため、「SDGsをまなぶ」を新設。
- ・教育プログラムの充実により、「リーダーシップ実践II」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「リーダーシップ実践II」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「リーダーシップ基礎I-地域連携プロジェクト」の一部分を単独科目として独立させ教育プログラムの充実を図るため、「地域連携プロジェクト」を新設。
- ・教育プログラムの充実により、「京の文化行政」の科目名称を「文化芸術都市としての京都」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「京の産業技術史」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「京都の自然と森林」の科目名称を「京都の自然」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「京都の自然」の教員配置を「兼4」から「兼1」に変更。
- ・教育プログラムの充実のため、「京都の文化と文化財」を新設。
- ・教育プログラムの充実のため、「観光学α」を新設。
- ・教育プログラムの充実のため、「認知心理学」を新設。
- ・教育プログラムの充実のため、「現代正義論(リベラルアーツ・ゼミナール)」を新設。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「哲学」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「日本近代精神史」の開講時期を「1前」から「1後」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「日本史」の開講時期を「1前」から「1後」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「アジアの歴史と文化」の開講時期を「1前」から「1後」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「ヨーロッパの歴史と文化」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「科学史」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「食と健康の科学」の教員配置を「兼4」から「兼1」に変更。
- ・教育プログラムの充実のため、「医療人類学」を新設。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「意外と知らない植物の世界」の教員配置を「兼5」から「兼2」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「京都の防災と府民」の教員配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「製品の機能から科学を学ぶ(リベラルアーツ・ゼミナール)」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「線形代数学II」の教員配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の昇任による授業内容、分担の見直しにより、「物理学基礎実験」の教員配置を「准教授2、助教2、兼4」から「准教授3、助教1、兼3」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「物理化学I(熱力学)」の教員配置を「教授3、准教授1」から「教授2、准教授2」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「有機化学II」の教員配置を「准教授2、助教2」から「教授1、准教授2、助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「高分子化学」の教員配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、准教授2」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「生物学I」の教員配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「生物学II」の教員配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「生物学基礎実験A」の教員配置を「兼28」から「兼25」に変更。
- ・担当教員の昇任、採用、退職による授業内容、分担の見直しにより、「化学基礎実験」の教員配置を「教授23、准教授22、助教15」から「教授22、准教授23、講師1、助教12」に変更。
- ・担当教員の昇任により、「情報処理演習」の教員配置を「准教授2、助教4」から「准教授3、助教3」に変更。
- ・担当教員の昇任、採用、退職による授業内容、分担の見直しにより、「学術国際情報」の教員配置を「教授23、准教授22、助教15」から「教授22、准教授23、講師1、助教12」に変更。
- ・担当教員の昇任、採用、退職による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学序論I」の教員配置を「教授23、准教授22、助教15」から「教授22、准教授23、講師1、助教12」に変更。
- ・担当教員の昇任、採用、退職による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学序論II」の教員配置を「教授23、准教授22、助教15」から「教授22、准教授23、講師1、助教12」に変更。
- ・担当教員の昇任、採用、退職による授業内容、分担の見直しにより、「コースゼミ」の教員配置を「教授23、准教授22、助教15」から「教授22、准教授23、講師1、助教12」に変更。
- ・担当教員の昇任、採用、退職による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学実験I」の教員配置を「教授23、准教授22、助教15」から「教授22、准教授23、講師1、助教12」に変更。
- ・担当教員の昇任、採用、退職による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学実験II」の教員配置を「教授23、准教授22、助教15」から「教授22、准教授23、講師1、助教12」に変更。
- ・担当教員の昇任、採用、退職による授業内容、分担の見直しにより、「卒業研究」の教員配置を「教授23、准教授22、助教15」から「教授22、准教授23、講師1、助教12」に変更。
- ・授業内容、分担の見直しにより、「先端情報工学概論」の教員配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「ナノ材料物理化学」の教員配置を「教授2」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「有機材料設計」の教員配置を「教授1、准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の退職による授業内容、分担の見直しにより、「有機化学演習」の教員配置を「准教授2、助教4」から「准教授3、助教3」に変更。

【令和3年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容、分担の見直しにより、「Career English Intermediate」の教員配置を「兼7」から「兼6」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「Active English Listening & Speaking II」の教員配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「Active English Reading I」の教員配置を「兼4」から「兼2」に変更。 ・教育プログラムの見直しにより、「Active English Reading II」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「中国語中級A」の教員配置を「兼2」から「兼3」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「中国語中級B」の教員配置を「兼2」から「兼3」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「工芸科学基礎」の教員配置を「教授2、兼4」から「教授1、兼4」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「KITスタンダード」の教員配置を「教授1、兼9」から「准教授1、兼8」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「地球環境論」の教員配置を「兼2」から「准教授1、兼1」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「環境マネジメント」の教員配置を「兼1」から「准教授1」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「ものづくりとデザイン科学」の教員配置を「兼24」から「兼21」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「リーダーシップ基礎I」の教員配置を「教授1、助教1、兼7」から「助教1、兼8」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「SDGsをまなぶ」の教員配置を「教授1、兼2」から「教授1、兼3」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「京の伝統工芸-技と美」の教員配置を「兼9」から「兼8」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「京の意匠」の教員配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「京都の歴史I」の教員配置を「兼3」から「兼1」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「京都の歴史II」の教員配置を「兼3」から「兼1」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「京都の農林業」の教員配置を「兼8」から「兼1」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「近代京都と三大学」の教員配置を「兼5」から「兼1」に変更。 ・教育プログラムの充実のため、「医療と社会」を新設。 ・教育プログラムの充実のため、「現代医療の人間観」を新設。 ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「認知心理学」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「哲学」の開講時期を「1前」から「1後」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「日本近代精神史」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「アジアの歴史と文化」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「ヨーロッパの歴史と文化」の開講時期を「1前」から「1後」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「ヨーロッパの歴史と文化」の教員配置を「兼3」から「兼1」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため、提供元の事情により、「生命科学講話」の教員配置を「兼15」から「兼1」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「時間生物学特論」の開講時期を「3前」から「1前」に変更。 ・三大学教養教育共同化科目のため関係大学と協議により、「意外と知らない植物の世界」の教員配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「地域課題導入セミナー」の教員配置を「兼3」から「兼5」に変更。 ・教育プログラムの見直しにより、「数理応用統計」の科目名称を「データサイエンスの数理」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「数理応用演習」の教員配置を「兼4」から「兼3」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「物理化学Ⅲ(平衡と速度論)」の教員配置を「教授3、准教授1」から「教授3、准教授1、講師1」に変更。 ・担当教員の昇任による授業内容、分担の見直しにより、「高分子化学」の教員配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任、採用による授業内容、分担の見直しにより、「化学基礎実験」の教員配置を「教授22、准教授23、講師1、助教12」から「教授25、准教授25、講師2、助教10」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「環境化学」の教員配置を「兼2」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の昇任による授業内容、分担の見直しにより、「情報処理演習」の教員配置を「准教授3、助教3」から「教授1、准教授3、助教3」に変更。 ・担当教員の昇任、採用による授業内容、分担の見直しにより、「学術国際情報」の教員配置を「教授22、准教授23、講師1、助教12」から「教授25、准教授25、講師2、助教10」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「繊維ナノ構造学」の教員配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「繊維プロセス工学」の教員配置を「兼12」から「兼11」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「繊維科学実験」の教員配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・担当教員の昇任、採用による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学序論I」の教員配置を「教授22、准教授23、講師1、助教12」から「教授25、准教授25、講師2、助教10」に変更。 ・担当教員の昇任、採用による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学序論II」の教員配置を「教授22、准教授23、講師1、助教12」から「教授25、准教授25、講師2、助教10」に変更。 ・担当教員の昇任、採用による授業内容、分担の見直しにより、「コースゼミ」の教員配置を「教授22、准教授23、講師1、助教12」から「教授25、准教授25、講師2、助教10」に変更。 ・担当教員の昇任、採用による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学実験I」の教員配置を「教授22、准教授23、講師1、助教12」から「教授25、准教授25、講師2、助教10」に変更。 ・担当教員の昇任、採用による授業内容、分担の見直しにより、「応用化学実験II」の教員配置を「教授22、准教授23、講師1、助教12」から「教授25、准教授25、講師2、助教10」に変更。 ・担当教員の昇任、採用による授業内容、分担の見直しにより、「卒業研究」の教員配置を「教授22、准教授23、講師1、助教12」から「教授25、准教授25、講師2、助教10」に変更。 ・担当教員の昇任による授業内容、分担の見直しにより、「ナノ材料物理化学」の教員配置を「教授1、准教授1」から「教授2」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「高分子構造学」の教員配置を「准教授1、兼1」から「教授1、准教授1」に変更。 ・担当教員の昇任による授業内容、分担の見直しにより、「高分子材料化学」の教員配置を「教授1、准教授1」から「教授2」に変更。 ・担当教員の昇任による授業内容、分担の見直しにより、「有機化学演習」の教員配置を「准教授3、助教3」から「准教授5、助教1」に変更。 ・担当教員の昇任による授業内容、分担の見直しにより、「分子量子化学」の教員配置を「教授1、助教1」から「教授1、准教授1」に変更。 ・担当教員の昇任による授業内容、分担の見直しにより、「機能分子化学I」の教員配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、准教授2」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「地域創生課題セミナーI」の教員配置を「准教授1、助教1、兼3」から「准教授1、助教1、兼5」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「地域創生課題セミナーII」の教員配置を「兼2」から「兼4」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「ものづくりインターンシップI」の教員配置を「准教授1、助教1、兼2」から「准教授1、助教1、兼4」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「ものづくりインターンシップII」の教員配置を「兼2」から「兼4」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「ものづくりインターンシップIII」の教員配置を「兼2」から「兼4」に変更。 ・担当教員の昇任、採用による授業内容、分担の見直しにより、「卒業プロジェクト」の教員配置を「教授22、准教授23、講師1、助教12」から「教授25、准教授25、講師2、助教10」に変更。 ・授業内容、分担の見直しにより、「理科教育法IIA」の教員配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
--

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
32 科目	239 科目	31 科目	302 科目	32 科目	241 科目	33 科目	306 科目	
				[0]	[2]	[2]	[4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	日本教育史	2	1前	一般	選択	教職課程認定申請において文部科学省と相談のうえ「教育原論」に科目を統合した。
2	環境論	2	1後	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。
3	産学連携ものづくり実践	4	3前	一般	選択	企業等とマッチングの結果、他のPBL科目に本科目の内容を含め開講することとなった。
4	現代社会と映画製作（リベラルアーツ・ゼミナール）	1	1前	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。
5	理科教育法Ⅱ	4	2前・後	一般	選択	教職課程認定申請において文部科学省と相談のうえ「理科教育法ⅡA」と「理科教育法ⅡB」に科目を分割した。
6	特別活動論	2	1前	一般	選択	教職課程認定申請において文部科学省と相談のうえ、本科目を廃止して「特別活動及び総合的な学習の時間の指導法」を新設することとした。
7	実践ユニバーサルデザイン	2	1前	一般	選択	カリキュラムの充実を図るため科目内容の見直しを行い、新しい科目を新設した。

8	京のサステイナブルデザイン	2	2 前	一般	選択	カリキュラムの充実を図るため科目内容の見直しを行い、新しい科目を新設した。
9	京野菜を栽培する（リベラルアーツ・ゼミナール）	1	1 前	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。（新設の代替科目あり）
10	食環境をめぐる国際社会と日本α	2	1 後	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。（新設の代替科目あり）
11	医史学	2	1 後	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。（新設の代替科目あり）
12	日本文学Ⅰ	2	1 前	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。（新設の代替科目あり）
13	日本文学Ⅱ	2	1 後	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。（新設の代替科目あり）
14	人文地理学Ⅰ	2	1 前	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。（新設の代替科目あり）
15	人文地理学Ⅱ	2	1 後	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。（新設の代替科目あり）
16	伝統産業概論Ⅰ	2	1 前	一般	選択	担当教員が一身上の都合により退職したため、未開講とした。適任の講師の確保が困難であること、また全学的な教養科目の見直しを行う中で廃止することとなった。
17	伝統産業概論Ⅱ	2	1 後	一般	選択	担当教員が一身上の都合により退職したため、未開講とした。適任の講師の確保が困難であること、また全学的な教養科目の見直しを行う中で廃止することとなった。
18	科学と思想（リベラルアーツ・ゼミナール）	2	1 後	一般	選択	三大学教養教育共同化科目のため、提供元（京都三大学教養教育研究・推進機構）の事情により廃止となった。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目の科目番号 1、5 及び 6 は、教職課程認定申請において、文部科学省と相談の上、科目の統合または新設をしたことにより、従前の科目を廃止することとした。
他の科目は、教育プログラムの見直しにより廃止とした。ただし、新しく 22 科目を設置しているので、学生へ提供する教育プログラムは設置時より充実させている。
科目の変更等については履修要項（冊子）及びHPにより学生に周知を行っている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{18}{302} = \boxed{5.96} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩〇分)		
	校舎敷地	132,505㎡	㎡	㎡	132,505㎡			
	運動場用地	18,658㎡	㎡	㎡	18,658㎡			
	小 計	151,163㎡	㎡	㎡	151,163㎡			
	そ の 他	62,240㎡	㎡	㎡	62,240㎡			
	合 計	213,403㎡	㎡	㎡	213,403㎡			
(2) 校 舎	専 用	114,411㎡	㎡	㎡	114,411㎡	課程単位では特定不能 のため、申請大学全体 の数		
	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	55 50 室	44 39 49 46室	306 333 312 314室	7室 (補助職員14人)	5室 (補助職員98人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		専任教員の退職及び定年 退職のため(元)(2) 新規採用等のため(3)		
	工学科学部 応用化学課程			64 60 58 62 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本	
		[うち外国書]	[うち外国書]					[うち外国書]
	工学科学部	冊	種	点	点	点	新規購入・寄贈、除却 による増減(元)(2) (3)	
		408,532 [161,174]	8,380 [5,363]	2,886 [2,827]	1,601	4,474		
		410,861 [161,588]	8,400 [5,352]	2,889 [2,830]	1,605	4,741		
		411,353 [161,767]	8,447 [5,363]	2,888 [2,829]	803	5,318		
414,218 [161,904]	8,501 [5,385]	2,910 [2,851]	831	5,659				
計	(408,532 [161,174])	(8,380 [5,363])	(2,886 [2,827])	(1,601)	(4,474)			
	410,861 [161,588]	8,400 [5,352]	2,889 [2,830]	1,605	4,741			
	411,353 [161,767]	8,447 [5,363]	2,888 [2,829]	803	5,318			
	414,218 [161,904]	8,501 [5,385]	2,910 [2,851]	831	5,659			
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	4,893㎡		546 548 546 540		426,139 428,500			
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
	1,772㎡		武 道 場 、 弓 場 テ ニ ス コ ー ト 6 面					
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	京 都 工 芸 繊 維 大 学						学生募集停止学科数	16	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
工学科学部	4	583	50	2432	—	1.02	1.00				京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
応用生物学課程	4	50		200	学士(農学)	1.03	1.00	—	平成18年度改組		
<u>応用化学課程</u>	4	169		676	学士(工学)	1.02	1.00	平成30	平成30年度設置	同上	
生体分子応用化学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成26年度改称	同上	
高分子機能工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
物質工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
生体分子工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
電子システム工学課程	4	61		244	学士(工学)	1.05	1.01	—	平成18年度改組	同上	
情報工学課程	4	61		244	学士(工学)	1.02	1.01	—	平成18年度改組	同上	
機械工学課程	4	86		344	学士(工学)	1.02	1.00	—	平成27年度改称	同上	
機械システム工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
<u>デザイン・建築学課程</u>	4	156		624	学士(工学)	1.01	1.00	平成30	平成30年度設置	同上	
デザイン経営工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
デザイン・建築学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成26年度改称	同上	
造形工学課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
上記課程共通			50	100							
先端科学技術課程	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
工学科学研究科博士前期課程	2	510		1020		0.99	0.99				
応用生物学専攻	2	40		80	修士(農学)	0.95	0.85	—	平成18年度改組	同上	
材料創製化学専攻	2	33		66	修士(工学)	1.09	1.06	—	平成27年度設置	同上	
材料制御化学専攻	2	32		64	修士(工学)	0.98	0.93	—	平成27年度設置	同上	
物質合成化学専攻	2	33		66	修士(工学)	0.88	0.90	—	平成27年度設置	同上	
機能物質化学専攻	2	32		64	修士(工学)	1.03	1.06	—	平成27年度設置	同上	
電子システム工学専攻	2	50		100	修士(工学)	1.06	1.08	—	平成18年度改組	同上	
情報工学専攻	2	46		92	修士(工学)	1.05	1.04	—	平成18年度改組	同上	
機械システム工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
機械物理学専攻	2	37		74	修士(工学)	0.99	1.02	—	平成27年度設置	同上	
機械設計学専攻	2	30		60	修士(工学)	0.99	0.96	—	平成27年度設置	同上	
デザイン学専攻	2	45		90	修士(工学)	1.06	1.00	—	平成30年度設置	同上	
デザイン経営工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
造形工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	
建築設計学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成18年度改組	同上	

デザイン学専攻	2	—	—	修士 (工学)	—	—	—	平成26年 度設置	同上
建築学専攻	2	71	142	修士 (工学) 又 は (建築設 計学)	1.11	1.14	—	平成26年 度設置	同上
京都工芸繊維大学・フェリス学院国際連携建築学専攻	2	4	8	修士 (学術)	0.50	0.50	—	平成29年 度設置	同上
先端ファイブ科学専攻	2	35	70	修士 (工学)	0.72	0.80	—	平成18年 度改組	同上
バイオベースマテリアル学専攻	2	22	44	修士 (工学)	0.79	0.81	—	平成22年 度設置	同上
工芸科学研究科博士後期課程	3	60	180		0.62	0.41			
生命物質科学専攻	3	—	—	博士 (学術) 又 は (工学)	—	—	—	平成18年 度改組	同上
バイオテクノロジー専攻	3	6	18	博士 (学術)	1.11	0.83	—	平成27年 度設置	同上
物質・材料化学専攻	3	13	39	博士 (学術) 又 は (工学)	0.50	0.38	—	平成27年 度設置	同上
電子システム工学専攻	3	5	15	博士 (学術) 又 は (工学)	0.73	0.80	—	平成27年 度設置	同上
設計工学専攻	3	10	30	博士 (学術) 又 は (工学)	0.76	0.70	—	平成18年 度改組	同上
造形科学専攻	3	—	—	博士 (学術) 又 は (工学)	—	—	—	平成18年 度改組	同上
デザイン学専攻	3	5	15	博士 (学術) 又 は (工学)	0.73	0.20	—	平成26年 度設置	同上
建築学専攻	3	7	21	博士 (学術) 又 は (工学)	0.52	0.00	—	平成26年 度設置	同上
先端ファイブ科学専攻	3	8	24	博士 (学術) 又 は (工学)	0.58	0.37	—	平成18年 度改組	同上
バイオベースマテリアル学専攻	3	6	18	博士 (工学)	0.16	0.00	—	平成24年 度設置	同上

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任	教授	柄谷 肇 () <平成30年4月> 理学博士	専任	教授	柄谷 肇 () <平成30年4月> 理学博士	専任	教授	今野 勉 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	今野 勉 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	今野 勉 () <平成30年4月> 博士(工学)
		<ul style="list-style-type: none"> 分析化学 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 			<ul style="list-style-type: none"> 分析化学 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 						<ul style="list-style-type: none"> 有機化学 I 有機化学 IV 精密合成化学 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 			<ul style="list-style-type: none"> 有機化学 I 有機化学 II 有機化学 III 有機化学 IV 精密合成化学 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト
専任	教授	清水 正毅 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	清水 正毅 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	高廣 克己 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	高廣 克己 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	高廣 克己 () <平成30年4月> 博士(工学)
		<ul style="list-style-type: none"> 有機化学 I 精密合成化学 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 			<ul style="list-style-type: none"> 有機化学 I 精密合成化学 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 						<ul style="list-style-type: none"> 有機化学 I 有機化学 II (量子論) 無機化学 I 実験解析 固体物性論 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 			<ul style="list-style-type: none"> 工業科学基礎 化学 I 物理化学 II (量子論) 無機化学 I 実験解析 固体物性論 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト
専任	教授	田嶋 邦彦 () <平成30年4月> 博士(理学)	専任	教授	田嶋 邦彦 () <平成30年4月> 博士(理学)	専任	教授	田中 克史 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	田中 克史 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	田中 克史 () <平成30年4月> 博士(工学)
		<ul style="list-style-type: none"> 化学 I 物理化学 II (量子論) 物理化学演習 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 			<ul style="list-style-type: none"> 液晶・高分子物性 ファイバーサイエンス 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 						<ul style="list-style-type: none"> 液晶・高分子物性 ファイバーサイエンス 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 			<ul style="list-style-type: none"> 液晶・高分子物性 ファイバーサイエンス 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト
専任	教授	田中 直毅 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	田中 直毅 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	田中 直毅 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	田中 直毅 () <平成30年4月> 博士(工学)	専任	教授	田中 直毅 () <平成30年4月> 博士(工学)
		<ul style="list-style-type: none"> 物理化学 III (平衡と速度論) 物理化学演習 機能分子化学 II 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 			<ul style="list-style-type: none"> 物理化学 III (平衡と速度論) 物理化学演習 機能分子化学 II 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 						<ul style="list-style-type: none"> 物理化学 III (平衡と速度論) 物理化学演習 機能分子化学 II 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト 			<ul style="list-style-type: none"> 物理化学 III (平衡と速度論) 物理化学演習 機能分子化学 II 化学基礎実験 学術国際情報 応用化学序論 I 応用化学序論 II コースゼミ 応用化学実験 I 応用化学実験 II 卒業研究 卒業プロジェクト

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・ 則末准教授、山碓准教授が教授に昇任（教員審査省略）

【令和元年度】

・ 老田教授、柄谷教授が定年退職
・ 田中教授、宮本教授が退職
・ 小堀准教授、湯村准教授が教授に昇任（教員審査省略）
・ 井本助教、木梨助教、山田助教が准教授に昇任（教員審査省略）

【令和2年度】

・ 池田教授、堤教授が定年退職
・ 鎌田助教が退職
・ 塩野准教授が教授に昇任（教員審査省略）
・ 足立助教、水口助教が准教授に昇任（教員審査省略）
・ 櫻井講師を採用（教員審査省略）

【令和3年度】

・ 細川准教授、野々口講師を採用（教員審査省略）
・ 櫻井教授、布施准教授を配置換え（教員審査省略）
・ 坂井准教授、中西准教授が教授に昇任（教員審査省略）
・ 本柳助教、和久助教が准教授に昇任（教員審査省略）

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
11	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
26	22	0	17	65	0	25	25	2	10	62	0
(25)	(21)	(0)	(18)	(64)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
25	25	2	10	62	0	26	22	0	17	65	0
[Δ1]	[3]	[2]	[Δ7]	[Δ3]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{62}{65} = \boxed{95.38} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{62} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
平成30年度、令和元年度、令和2年度、令和3年度 該当なし									
合計 (D)									
就任を辞退した教員数				後任補充状況の集計 (E)					
0 人				必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
				選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
				自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
				計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由					
1	教授	田中 直毅	H30.11	選択	物理化学Ⅲ(平衡と速度論)	①	H30.11.13付け、死亡による退職(元)					
				必修	物理化学演習	①						
				選択	機能分子化学Ⅱ	①						
				必修	化学基礎実験	①						
				必修	学術国際情報	①						
				必修	応用化学序論Ⅰ	①						
				必修	応用化学序論Ⅱ	①						
				必修	コースゼミ	①						
				必修	応用化学実験Ⅰ	①						
				必修	応用化学実験Ⅱ	①						
				必修	卒業研究	①						
				必修	卒業プロジェクト	①						
2	教授	宮本 真敏	H31.3	選択	高分子化学	①	H31.3.31付け、自己都合による辞任(元)					
				必修	化学基礎実験	①						
				必修	学術国際情報	①						
				必修	応用化学序論Ⅰ	①						
				必修	応用化学序論Ⅱ	①						
				必修	コースゼミ	①						
				必修	応用化学実験Ⅰ	①						
				必修	応用化学実験Ⅱ	①						
				必修	卒業研究	①						
				必修	卒業プロジェクト	①						
				3	助教	鎌田 徹		R1.8	必修	有機化学Ⅱ	①	R1.8.16付け、死亡による退職(2)
									選択	有機化学演習	①	
必修	化学基礎実験	①										
必修	学術国際情報	①										
必修	応用化学序論Ⅰ	①										
必修	応用化学序論Ⅱ	①										
必修	コースゼミ	①										
必修	応用化学実験Ⅰ	①										
必修	応用化学実験Ⅱ	①										
必修	卒業研究	①										
必修	卒業プロジェクト	①										
合計 (F)												
辞任した教員数				後任補充状況の集計 (G)								
3 人				必修	29 科目	必修	29 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
				選択	4 科目	選択	4 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
				自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
				計	33 科目	計	33 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D)+(F)			後任補充状況の集計(E)+(G)										
辞任等した教員数			担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)			
3	人	必修	29	科目	必修	29	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	33	科目	計	33	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{65} = \boxed{4.61} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	老田 達生	必修	化学基礎実験	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			必修	学術国際情報	①					
			必修	応用化学序論Ⅰ	①					
			必修	応用化学序論Ⅱ	①					
			必修	コースゼミ	①					
			必修	応用化学実験Ⅰ	①					
			必修	応用化学実験Ⅱ	①					
			必修	卒業研究	①					
			必修	卒業プロジェクト	①					
2	准教授	柄谷 肇	選択	分析化学	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			必修	化学基礎実験	①					
			必修	学術国際情報	①					
			必修	応用化学序論Ⅰ	①					
			必修	応用化学序論Ⅱ	①					
			必修	コースゼミ	①					
			必修	応用化学実験Ⅰ	①					
			必修	応用化学実験Ⅱ	①					
			必修	卒業研究	①					
3	教授	池田 憲昭	選択	ナノ材料物理化学	①	R2.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			必修	化学基礎実験	①					
			必修	学術国際情報	①					
			必修	応用化学序論Ⅰ	①					
			必修	応用化学序論Ⅱ	①					
			必修	コースゼミ	①					
			必修	応用化学実験Ⅰ	①					
			必修	応用化学実験Ⅱ	①					
			必修	卒業研究	①					
4	教授	堤 直人	必修	物理化学Ⅰ(熱力学)	①	R2.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			必修	有機材料設計	①					
			必修	化学基礎実験	①					
			必修	学術国際情報	①					
			必修	応用化学序論Ⅰ	①					
			必修	応用化学序論Ⅱ	①					
			必修	コースゼミ	①					
			必修	応用化学実験Ⅰ	①					
			必修	応用化学実験Ⅱ	①					
必修	卒業研究	①								
必修	卒業プロジェクト	①								
合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数			担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)			
4	人	必修	38	科目	必修	38	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	40	科目	計	40	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

辞任教員及び定年退職教員が担当していた全ての科目について他の専任教員が担当しており、学生指導に不足はない状態であり、学生に対しては、教科課程公表の際に当該教員が退職した旨周知している。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
認 可 時 (平成29年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学科学部 応用化学課程>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

総合教育センター 教育評価・FD部会
 構成員

総合教育センター副センター長	1名
各副学域長	7名
各副課程長	10名
各副専攻長	18名
各副学科目長	3名
学務課長	1名
学長が指名する者	若干名
合計	40名+若干名

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

令和2年度第1回 総合教育センター教育評価・FD部会
 議題

1. 総合教育センター 教育評価・FD部会の組織及び業務内容等について
2. 令和2年度年度計画について
3. 令和2年度FD事業一覧、スケジュールについて
4. 令和2年度第1回教員FD研修会の実施について
5. 「総合教育センター教育評価・FD部会報告書2019」の原稿確認について
6. オンライン授業におけるMoodleの管理補助者の権限付与について

報告事項

1. 令和元年度FD事業報告について
2. 令和2年度FD事業について

参加率：95%(38/40名)

c 委員会の審議事項等

- (1) 教育実態及び教育成果の調査方法の検討に関すること
- (2) 授業評価の実施及び分析に関すること
- (3) 教育改善についての研修会・講演会等の実施(新入教員の研修を含む)に関すること
- (4) 授業公開の実施及び分析に関すること
- (5) 教育懇談会、卒業生・修了生調査協力者会議の実施に関すること
- (6) 成績評価法の研究に関すること
- (7) 大学評価室との連携に関すること
- (8) 教育に対する自己点検・自己評価に関すること
- (9) その他

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 教員FD研修会
- ・ 授業公開
- ・ オンライン授業実施方法調査
- ・ 教員FDアンケート

b 実施方法

e-Learningシステムを使用しての研修（FD 研修会）、オンライン授業の見学（授業公開）、ウェブアンケート（オンライン授業実施方法調査、教員FDアンケート）

c 開催状況（教員の参加状況含む）

教員FD研修会…1回開催
授業公開…2回開催
オンライン授業実施方法調査…2回実施
教員FDアンケート…2回実施
教員のFD参加率…90.8%

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

教員FD研修会や授業公開で得られた効果的な授業方法を自分の授業に活用したり、アンケートで得られた学生の意見等を参考にしたりしている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前(春)学期終了後（7月29日（水）～10月9日（金））
後(秋)学期終了後（1月6日（水）～3月11日（木））

b 教員や学生への公開状況、方法等

アクセス制限のあるウェブサイトにて、各科目の評価の平均と、科目担当教員へは自由記述の意見についても開示した

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1. 入試の志願状況について

令和3年2月および3月実施の入学試験の出願者数、受験者数を平成30年から令和2年実施の試験とあわせて表1にまとめた。今年の前期入試、後期入試の出願倍率は2.5倍、4.0倍となり令和2年入試と比較して若干倍率が上昇した。18歳人口が減少していることを考えると、出願倍率は堅調に推移しているとみさせる。

表1.

日程	年度	募集人員	出願者数	出願倍率	受験者数	受験倍率
前期	平成30年	105	309	2.9	302	2.9
	平成31年	105	331	3.2	318	3.0
	令和2年	105	255	2.4	249	2.4
	令和3年	105	270	2.6	264	2.5
後期	平成30年	42	475	11.3	252	6.0
	平成31年	42	422	10.0	223	5.3
	令和2年	42	314	7.5	148	3.5
	令和3年	42	332	7.9	167	4.0

令和2年度に実施した、AO入試、私費外国人、3年次編入試験の出願状況を表2に示す。これらのデータを見る限りでは例年と変わらない出願者を保ち、課程への入学—卒業に対して一定の信頼があるものと考えられる。特に、3年次編入では専門コースに分かれたあとの入学になり、大学院への進学を見越した志望になるため、大学院修了後の就職先などが評価されているものと考えられる。

表2.

入試	募集人員	出願者数	出願倍率	受験者数	受験倍率
AO一般	9	34	3.8	34	3.8
私費外国人	若干名	9	-	8	-
3年次編入(一般)	12	31	2.6	16	1.3

2. 教育内容について

令和2年度は応用化学課程第一期生が、所属するコースの提供する課程専門科目を履修した年である。また、応用化学課程第2期生は前期に専門基礎科目、後期にコースへ分属された後に課程専門科目を履修し、応用化学課程第3期生は全学共通科目および専門基礎科目を履修した。新型コロナウイルスの影響で実験科目を含む多くの科目がオンラインにより提供されるという想定外の事態になったが、組織改革前後の授業移行プロセスは、概ね計画通りに実行することができた。応用化学課程として初めて提供する3年次配当科目として「応用化学実験Ⅰ、Ⅱ」が実施された。この科目は応用化学課程4コースがコース別に実施する実験科目で、コースごとに必要とされる技術や専門性に対する理解を深めるためのものである。オンライン形式と対面形式を併用した極めて特殊な形式の実験科目となったが、各コース所属教員がMoodleを介したオンデマンドビデオ実習や、安全に配慮した対面実験を工夫することで、高い教育効果を確保した実験科目を提供することができた。第1期生は令和3年3月に課程教育のまとめとして、物理化学、有機化学、無機化学の3科目からなる「達成度試験」を受験した。ほとんどの学生が合格基準に達したことから、これまで提供した課程専門教育が有効であったと評価できる。3年次までに履修した専門科目でえた知識と技術が、4年次から開始される卒業研究ならびにその後の研究活動の一助となることが期待される。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成30年3月 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・ 令和3年度に評価機関(大学改革支援・学位授与機構)の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和3年度)

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表(予定)時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2~3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。